

注3

大学番号：私193

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

南山大学 国際教養学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人南山学園
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 南山大学 総務部総務課

職名・氏名 課長 サトウ アツシ
佐藤 淳

電話番号 052-832-3112

（夜間） 052-832-3111

F A X 052-833-6985

e-mail n-somu@nanzan-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際教養学部

<国際教養学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	25
5. 教員組織の状況	29
6. 留意事項等に対する履行状況等	69
7. その他全般的事項	71

《別添資料》	
南山大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会規程	74
南山大学スタッフ・ディベロップメント（SD）委員会規程	76

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人南山学園

(2) 大学名

南山大学

(3) 大学の位置

〒466-8673
愛知県名古屋市昭和区山里町18

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ハンス ユーゲン・マルクス) Hans-Jurgen Marx (平成26年4月1日)	(イチセ ヒデアキ) 市瀬 英昭 (平成29年4月1日)	任期満了に伴い平成29年4月1日付で変更(29)
学長	(ミカエル・カルmano) Michael Calmano (平成26年4月1日)	(トリス ヨシフミ) 鳥巢 義文 (平成29年4月1日)	任期満了に伴い平成29年4月1日付で変更(29)
学部長	(サイトウ マモル) 齋藤 衛 (平成29年4月1日)		
学科長等	(モリヤマ ミキヒロ) 森山 幹弘 (平成29年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際教養学部 国際教養学科 学士 (国際教養学)	文学関係	4年	150人	3年次 5人	610人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 150 (-) [-]	人 (-) [-]	人 150 (-) [-]	人 (-) [-]	1.01倍	
志願者数	1,596 (-) [-]	- (-) [-]	1,437 (-) [2]	- (-) [-]		
受験者数	1,566 (-) [-]	- (-) [-]	1,419 (-) [2]	- (-) [-]		
合格者数	507 (-) [-]	- (-) [-]	491 (-) [2]	- (-) [-]		
B 入学者数	154 (-) [-]	- (-) [-]	150 (-) [2]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.02		1.00			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	154 [-] (-)	- [-] (-)	150 [2] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		153 [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		
4年次	/		/		
計	154 [-] (-)		303 [2] (-)		

<平成30年度2年次>
退学1名、転部・転科
1名を除く。
転入学生1名を含む。

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	154 人	2 人	平成29年度	2 人	0 人	進路変更(1人) 本学他学部・他学科への転部・転科(1人)
平成30年度	303 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合計	457 人	2 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{154} = \boxed{1.29} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{303} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜国際教養学部 国際教養学科＞

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	宗教論	①	2				1					兼7
	キリスト教概論	②	2			1						兼5
	基礎体育A	②	1									兼11
	基礎体育B	③	1									兼11
	情報倫理	①	2			2						
	宗教に見る人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	哲学・倫理学における人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	思想史に学ぶ人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③	2									兼3
	政治・経済と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	法と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼5
	性と生命における人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	教育・文化における人間の尊厳	2-3-4 ③・④	2			1						兼1
	民族問題と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	哲学A	1-2-3-4 ①・②・③	2									兼3
	哲学B	1-2-3-4 ③・④	2									兼2
	文学A	1-2-3-4 ③	2									兼1
	文学B	1-2-3-4 ①	2									兼1
	美術A	1-2-3-4 ④	2									兼1
	美術B	1-2-3-4 ②	2									兼1
	音楽A	1-2-3-4 ①・③	2									兼1
	音楽B	1-2-3-4 ②・④	2									兼1
	倫理学	1-2-3-4 ④	2									兼1
	考古学A	1-2-3-4 ③	2									兼1
	考古学B	1-2-3-4 ①	2									兼1
	日本史A	1-2-3-4 ①・②	2									兼2
	日本史B	1-2-3-4 ③・④	2									兼1
	東洋史A	1-2-3-4 ①	2									兼1
	東洋史B	1-2-3-4 ③	2									兼1
西洋史A	1-2-3-4 ④	2									兼1	
西洋史B	1-2-3-4 ①	2									兼1	
人文地理学	1-2-3-4 ①・④	2									兼2	
自然地理学	1-2-3-4 ②・④	2									兼1	
地誌概論	1-2-3-4 ②・④	2									兼2	
世界史	1-2-3-4 ③	2									兼1	
文化人類学A	1-2-3-4 ①	2				1						
文化人類学B	1-2-3-4 ③	2									兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	宗教論	① ②・③・④	2				1	1				兼13
	キリスト教概論	② ①・③	2				1					兼13
	基礎体育A	②	1									兼20
	基礎体育B	③	1									兼22
	情報倫理	① ②・③・④	2				2					兼5
	宗教に見る人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼5
	哲学・倫理学における人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼5
	思想史に学ぶ人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③	2									兼5
	政治・経済と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼4
	法と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼6
	性と生命における人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2									兼6
	教育・文化における人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2				1					兼4
	民族問題と人間の尊厳	2-3-4 ①・②・③・④	2					2				兼1
	哲学A	1-2-3-4 ①・②・③	2									兼4
	哲学B	1-2-3-4 ③・④	2									兼3
	文学A	1-2-3-4 ③	2									兼2
	文学B	1-2-3-4 ②	2									兼1
	美術A	1-2-3-4 ①	2									兼1
	美術B	1-2-3-4 ③	2									兼1
	音楽A	1-2-3-4 ①・③	2									兼2
	音楽B	1-2-3-4 ②・④	2									兼1
	倫理学	1-2-3-4 ④	2									兼2
	考古学A	1-2-3-4 ③	2									兼1
	考古学B	1-2-3-4 ①	2									兼1
	日本史A	1-2-3-4 ①・②・③・④	2									兼3
	日本史B	1-2-3-4 ②・④	2									兼1
	東洋史A	1-2-3-4 ①	2									兼1
	東洋史B	1-2-3-4 ③	2									兼1
西洋史A	1-2-3-4 ④	2									兼1	
西洋史B	1-2-3-4 ②	2									兼1	
人文地理学	1-2-3-4 ③・④	2									兼2	
自然地理学	1-2-3-4 ①・③	2									兼1	
地誌概論	1-2-3-4 ①・③	2									兼1	
世界史	1-2-3-4 ③	2									兼1	
文化人類学A	1-2-3-4 ①	2					1					
文化人類学B	1-2-3-4 ④	2									兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	南山大学の軌跡	1-2-3-4 ①		2		1						
	法学A	1-2-3-4 ①・③		2								兼2
	法学B	1-2-3-4 ①		2								兼1
	日本国憲法	1-2-3-4 ①		2								兼1
	政治学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼2
	政治学B	1-2-3-4 ③・④		2		1						兼1
	社会学A	1-2-3-4 ①・③		2								兼1
	社会学B	1-2-3-4 ①・③・④		2								兼2
	経済学A	1-2-3-4 ①		2								兼3
	経済学B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	物理学A	1-2-3-4 ②		2								兼1
	物理学B	1-2-3-4 ④		2								兼1
	生命自然史	1-2-3-4 ①・③		2								兼1
	生命科学	1-2-3-4 ④		2								兼1
	化学	1-2-3-4 ②・④		2								兼1
	地球科学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼1
	地球科学B	1-2-3-4 ③・④		2								兼1
	スポーツ科学論	1-2-3-4 ①		2								兼1
	健康科学論	1-2-3-4 ①・③		2								兼2
	スポーツ科学演習A	1-2-3-4 ②		2								兼1
	スポーツ科学演習B	1-2-3-4 ①		2								兼1
	数学A	1-2-3-4 ①		2								兼1
	数学B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	心理学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼5
	心理学B	1-2-3-4 ③・④		2								兼2
	科学技術論A	1-2-3-4 ①		2								兼1
	科学技術論B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	文化の比較	1-2-3-4 ②・③・④		2								兼3
異文化との接触	1-2-3-4 ①・②・③・④		2								兼3	
生命と倫理問題	1-2-3-4 ③		2								兼1	
芸術をめぐって	1-2-3-4 ①・②・③・④		2								兼2	
文学をめぐって	1-2-3-4 ③		2								兼1	
思想・文化をめぐって	1-2-3-4 ③		2								兼1	
日本との出会い	1-2-3-4 ①・②・④		2								兼3	
アジアとの出会い	1-2-3-4 ②・③・④		2								兼2	
イスラムとの出会い	1-2-3-4 ①・③		2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	南山大学の軌跡	1-2-3-4 ①		2		1						
	法学A	1-2-3-4 ①・③		2								兼2
	法学B	1-2-3-4 ①		2								兼1
	日本国憲法	1-2-3-4 ①		2								兼3
	政治学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼4
	政治学B	1-2-3-4 ③・④		2		1						兼1
	社会学A	1-2-3-4 ①・③		2								兼4
	社会学B	1-2-3-4 ①・③・④		2								兼4
	経済学A	1-2-3-4 ①		2								兼5
	経済学B	1-2-3-4 ③		2								兼4
	物理学A	1-2-3-4 ②		2								兼1
	物理学B	1-2-3-4 ④		2								兼1
	生命自然史	1-2-3-4 ①・③		2								兼1
	生命科学	1-2-3-4 ④		2								兼1
	化学	1-2-3-4 ②・④		2								兼2
	地球科学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼1
	地球科学B	1-2-3-4 ③・④		2								兼3
	スポーツ科学論	1-2-3-4 ①		2								兼2
	健康科学論	1-2-3-4 ①・③		2								兼2
	スポーツ科学演習A	1-2-3-4 ②		2								兼1
	スポーツ科学演習B	1-2-3-4 ①		2								兼1
	数学A	1-2-3-4 ①		2								兼1
	数学B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	心理学A	1-2-3-4 ①・②		2								兼5
	心理学B	1-2-3-4 ③・④		2								兼2
	科学技術論A	1-2-3-4 ①		2								兼1
	科学技術論B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	文化の比較	1-2-3-4 ②・③・④		2								兼5
異文化との接触	1-2-3-4 ①・②・③・④		2								兼3	
生命と倫理問題	1-2-3-4 ③		2		1						兼2	
芸術をめぐって	1-2-3-4 ①・②・③・④		2								兼2	
文学をめぐって	1-2-3-4 ③		2								兼1	
思想・文化をめぐって	1-2-3-4 ③		2								兼4	
日本との出会い	1-2-3-4 ①・②・④		2								兼4	
アジアとの出会い	1-2-3-4 ②・③・④		2								兼2	
イスラムとの出会い	1-2-3-4 ①・③		2								兼1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	ヨーロッパとの出会い	1-2-3-4 ①・②・③	2								兼3
	南北アメリカとの出会い	1-2-3-4 ①・③	2								兼1
	歴史の諸相	1-2-3-4 ①・③	2								兼2
	異文化の理解	1-2-3-4 ②・③・④	2								兼3
	生命と法律問題	1-2-3-4 ②・④	2								兼1
	プライバシーと倫理	1-2-3-4 ③	2								兼1
	社会の諸相	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼5
	人権をめぐって	1-2-3-4 ②・③	2								兼2
	政治・経済の諸相	1-2-3-4 ②・③・④	2								兼3
	環境と倫理問題	1-2-3-4 ①・②・④	2								兼2
	人間と環境	1-2-3-4 ①・③・④	2								兼3
	生活環境と物質	1-2-3-4 ③	2								兼1
	自然環境と生物	1-2-3-4 ②	2								兼1
	生命観と環境観の変遷	1-2-3-4 ①	2								兼1
	社会システムと環境	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼3
	こころとは	1-2-3-4 ①	2								兼1
	ことばとは	1-2-3-4 ①・②・③・④	2			1					兼4
	知識の探求	1-2-3-4 ①・②・③・④	2			1					兼3
	人間と機械	1-2-3-4 ①・②・④	2								兼2
	文化と情報	1-2-3-4 ①・②・④	2			1					兼1
	情報社会の構造	1-2-3-4 ①・②・③	2								兼2
	情報を読む	1-2-3-4 ①・②	2								兼3
	科学の諸相	1-2-3-4 ①・③・④	2								兼2
	英語ワークショップA	2-3-4 ①	1								兼1
	英語ワークショップB	2-3-4 ②	1								兼1
	英語ワークショップC	2-3-4 ③	1								兼1
	英語ワークショップD	2-3-4 ④	1								兼1
	英語 I 翻訳	2-3-4 ①	1								兼1
	英語 II 翻訳	2-3-4 ②	1								兼1
	英語 I 通訳	2-3-4 ③	1								兼1
英語 II 通訳	2-3-4 ④	1								兼1	
実践英語 I A	2-3-4 ①	1								兼1	
実践英語 I B	2-3-4 ③	1								兼1	
実践英語 I C	2-3-4 ③	1								兼1	
実践英語 II A	2-3-4 ②	1								兼1	
実践英語 II B	2-3-4 ④	1								兼1	
実践英語 II C	2-3-4 ④	1								兼1	
英語 I プレゼンテーション	2-3-4 ①	1								兼1	
英語 II プレゼンテーション	2-3-4 ②	1								兼1	
英語イメージョンA	2-3-4 ②	2								兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	ヨーロッパとの出会い	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼6
	南北アメリカとの出会い	1-2-3-4 ②	2								兼2
	歴史の諸相	1-2-3-4 ③・④	2								兼4
	異文化の理解	1-2-3-4 ①・④	2								兼3
	生命と法律問題	1-2-3-4 ①・③	2								兼1
	プライバシーと倫理	1-2-3-4 ④	2								兼1
	社会の諸相	1-2-3-4 ①・②・④	2								兼6
	人権をめぐって	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼4
	政治・経済の諸相	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼9
	環境と倫理問題	1-2-3-4 ①・③	2			1					兼2
	人間と環境	1-2-3-4 ①・③・④	2								兼7
	生活環境と物質	1-2-3-4 ③	2								兼1
	自然環境と生物	1-2-3-4 ②	2								兼1
	生命観と環境観の変遷	1-2-3-4 ①・④	2								兼1
	社会システムと環境	1-2-3-4 ①・③	2								兼3
	こころとは	1-2-3-4 ③・④	2								兼2
	ことばとは	1-2-3-4 ①・②・③・④	2			1					兼6
	知識の探求	1-2-3-4 ①・②・③・④	2			1					兼3
	人間と機械	1-2-3-4 ①・②・③	2								兼4
	文化と情報	1-2-3-4 ②・③・④	2			1					兼4
	情報社会の構造	1-2-3-4 ①・②	2								兼6
	情報を読む	1-2-3-4 ①・②	2								兼4
	科学の諸相	1-2-3-4 ①・②・③・④	2								兼4
	英語ワークショップA	2-3-4 ①・②	1								兼1
	英語ワークショップB	2-3-4 ③・④	1								兼1
	英語ワークショップC	2-3-4 ③・④	1								兼1
	英語ワークショップD	2-3-4 ①・②・③・④	1								兼1
	英語 I 翻訳	2-3-4 ①・③	1								兼1
	英語 II 翻訳	2-3-4 ②・④	1								兼1
	英語 I 通訳	2-3-4 ①・③	1								兼2
英語 II 通訳	2-3-4 ②・④	1								兼2	
実践英語 I A	2-3-4 ①・③	1								兼3	
実践英語 I B	2-3-4 ①・③	1								兼1	
実践英語 I C	2-3-4 ①・③	1								兼1	
実践英語 II A	2-3-4 ②・④	1								兼3	
実践英語 II B	2-3-4 ②・④	1								兼1	
実践英語 II C	2-3-4 ②・④	1								兼1	
英語 I プレゼンテーション	2-3-4 ①	1								兼1	
英語 II プレゼンテーション	2-3-4 ②	1								兼1	
英語イメージョンA	2-3-4 ②	2								兼2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	英語イメージジョンB	2-3-4 ②		2								兼1	
	インターンシップ研修I	2-3-4 ②④		1								兼1	
	インターンシップ研修II	2-3-4 ①③		1								兼1	
	マスメディア論A(新聞)	1-2-3-4 ③④		2								兼1	
	マスメディア論B(放送)	1-2-3-4 ①②		2								兼18	
	マスメディア論C(放送)	1-2-3-4 ①②		2								兼14	
	短期留学プログラム(春季)A	1-2-3 ④		2								兼1	
	短期留学プログラム(春季)B	1-2-3 ④		2								兼1	
	短期留学プログラム(夏季)A	1-2-3 ②		2								兼1	
	短期留学プログラム(夏季)B	1-2-3 ②		2								兼1	
	スポーツ実技(個人スポーツ)	2-3-4 ①②③		1								兼3	
	スポーツ実技(アウトドアスポーツ)	2-3-4 ②④		1								兼3	
	スポーツ実技(集団スポーツ)	2-3-4 ①②④		1								兼3	
	スポーツ実技(健康スポーツ)	2-3-4 ②③④		1								兼3	
	スポーツ実技(生涯スポーツ)	2-3-4 ①③④		1								兼3	
	スポーツ実技(フィットネス)	2-3-4 ①③④		1								兼3	
	英語Iオーラルコミュニケーション	1 ①	1			1	1						兼6
	英語IIオーラルコミュニケーション	1 ②	1			1	1						兼6
	英語IIIオーラルコミュニケーション	1 ③	1			1	1						兼6
	英語IVオーラルコミュニケーション	1 ④	1			1	1						兼6
	英語Iリテラシー	1 ①	1			1	1						兼6
	英語IIリテラシー	1 ②	1			1	1						兼6
	英語IIIリテラシー	1 ③	1			2	1	1					兼4
	英語IVリテラシー	1 ④	1			2	1	1					兼4
	フランス語I	2 ③		1			1						
	フランス語II	2 ④		1			1						
フランス語III	3 ①		1			1							
ドイツ語I	2 ③		1			1							
ドイツ語II	2 ④		1			1							
ドイツ語III	3 ①		1			1							
スペイン語I	2 ③		1		1								
スペイン語II	2 ④		1		1								
スペイン語III	3 ①		1		1								
中国語I	2 ③		1									兼1	
中国語II	2 ④		1									兼1	
中国語III	3 ①		1									兼1	
インドネシア語I	2 ③		1		1								
インドネシア語II	2 ④		1		1								
インドネシア語III	3 ①		1		1								
日本語I	1 ①②		3			1							
学科科目	学びの技法	1 ①	2			2	5	1					
	ICTリテラシー	1 ②	2			2							
	キャリアデザインI	1 ③	2			1							
	キャリアデザインII	2 ③	2			1							
	Advanced English Communication	2 ①	1			1	1					兼4	
	Advanced English Literacy	2 ①	1			1	1					兼6	
	GLS English I	1 ①	1			2						兼6	
	GLS English II	1 ②	1			2	1	2				兼3	
	GLS English III	1 ③	1			2	1	2				兼3	
	GLS English IV	1 ④	1			2	2	2				兼2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	英語イメージジョンB	2-3-4 ①		2								兼2	
	インターンシップ研修I	2-3-4 ②④		1								兼1	
	インターンシップ研修II	2-3-4 ①③		1								兼1	
	マスメディア論A(新聞)	1-2-3-4 ①		2								兼2	
	マスメディア論B(放送)	1-2-3-4 ①		2								兼8	
	マスメディア論C(放送)	1-2-3-4 ①②		2								兼16	
	短期留学プログラム(春季)A	1-2-3 ④		2								兼2	
	短期留学プログラム(春季)B	1-2-3 ④		2								兼1	
	短期留学プログラム(夏季)A	1-2-3 ②③		2								兼2	
	短期留学プログラム(夏季)B	1-2-3 ②③		2								兼2	
	スポーツ実技(個人スポーツ)	2-3-4 ②④		1								兼2	
	スポーツ実技(アウトドアスポーツ)	2-3-4 ①		1								兼2	
	スポーツ実技(集団スポーツ)	2-3-4 ①		1								兼3	
	スポーツ実技(健康スポーツ)	2-3-4 ②③		1								兼3	
	スポーツ実技(生涯スポーツ)	2-3-4 ①②③		1								兼3	
	スポーツ実技(フィットネス)	2-3-4 ①④		1								兼3	
	英語Iオーラルコミュニケーション	1 ①	1				1	1					兼6
	英語IIオーラルコミュニケーション	1 ②	1				1	1					兼6
	英語IIIオーラルコミュニケーション	1 ③	1				1	1					兼6
	英語IVオーラルコミュニケーション	1 ④	1				1	1					兼6
	英語Iリテラシー	1 ①	1					1	1				兼6
	英語IIリテラシー	1 ②	1					1	1				兼6
	英語IIIリテラシー	1 ③	1					1	1				兼6
	英語IVリテラシー	1 ④	1					1	1				兼6
	フランス語I	2 ③		1									兼1
	フランス語II	2 ④		1									兼1
フランス語III	3 ①		1			1							
ドイツ語I	2 ③		1			1							
ドイツ語II	2 ④		1			1							
ドイツ語III	3 ①		1			1							
スペイン語I	2 ③		1		1								
スペイン語II	2 ④		1		1								
スペイン語III	3 ①		1		1								
中国語I	2 ③		1									兼1	
中国語II	2 ④		1									兼1	
中国語III	3 ①		1									兼1	
インドネシア語I	2 ③		1		1								
インドネシア語II	2 ④		1		1								
インドネシア語III	3 ①		1		1								
日本語I	1 ①②		3			1							
学科科目	学びの技法	1 ①	2			2	4	2					
	ICTリテラシー	1 ②	2			2							
	キャリアデザインI	1 ③	2			1							
	キャリアデザインII	2 ③	2			1							
	Advanced English Communication	2 ①	1			1	1					兼4	
	Advanced English Literacy	2 ①	1			1		1				兼5	
	GLS English I	1 ①	1			2						兼6	
	GLS English II	1 ②	1			2	1	2				兼3	
	GLS English III	1 ③	1			2	1	2				兼3	
	GLS English IV	1 ④	1			2	2	2				兼2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学 科 科 目	GLS English V	2 ①	1			1	2	2			兼3
	GLSフランス語I	2 ③		1							兼1
	GLSフランス語II	2 ④		1							兼1
	GLSフランス語III	3 ①		1							兼1
	GLSドイツ語I	2 ③		1							兼1
	GLSドイツ語II	2 ④		1							兼1
	GLSドイツ語III	3 ①		1							兼1
	GLSスペイン語I	2 ③		1							兼1
	GLSスペイン語II	2 ④		1							兼1
	GLSスペイン語III	3 ①		1							兼1
	GLS中国語I	2 ③		1							兼1
	GLS中国語II	2 ④		1							兼1
	GLS中国語III	3 ①		1							兼1
	GLSインドネシア語I	2 ③		1							兼1
	GLSインドネシア語II	2 ④		1							兼1
	GLSインドネシア語III	3 ①		1							兼1
	GLSアカデミック・ ジャパニーズI	1 ③		1			1				
	GLSアカデミック・ ジャパニーズII	1 ④		1			1				
	GLSアカデミック・ ジャパニーズIII	2 ①		1			1				
	国際教養学入門 / GLS Lecture Series	1 ①	2			11	2	1			
	国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies	1 ③	2			1					
	シティズンシップ論A / Citizenship A	1 ④	2			2	5	2			
	多元文化論A / Multiculturalism A	2 ①	2			3	4				
	Citizenship B	2 ②		2							兼1
	Multiculturalism B	2 ②		2		1					
	創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking	1 ②	2			2	5	1			
	文化論 / Cultural Studies	2-3-4 ①		2		1					
	言語論 / Linguistics	2-3-4 ①		2							兼1
	文学 / Literature	2-3-4 ④		2							兼1
	メディア論 / Media Studies	2-3-4 ②		2							兼1
民族学 / Ethnology	2-3-4 ③		2			2					
歴史学 / History	2-3-4 ③		2		1						
情報技術史 / History of Information Technology	2-3-4 ④		2		2						
政治学 / Political Science	2-3-4 ③		2		1						
国際関係論 / International Relations	2-3-4 ④		2							兼1	
国際経済学 / International Economics	2-3-4 ①		2			1					
経済学 / Economics	2-3-4 ①		2							兼1	
国際協力論 / International Cooperation	2-3-4 ②		2		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学 科 科 目	GLS English V	2 ①	1			3	1	1			兼3
	GLSフランス語I	2 ③		1							兼1
	GLSフランス語II	2 ④		1							兼1
	GLSフランス語III	3 ①		1							兼1
	GLSドイツ語I	2 ③		1							兼2
	GLSドイツ語II	2 ④		1							兼2
	GLSドイツ語III	3 ①		1							兼1
	GLSスペイン語I	2 ③		1							兼1
	GLSスペイン語II	2 ④		1							兼1
	GLSスペイン語III	3 ①		1							兼1
	GLS中国語I	2 ③		1							兼1
	GLS中国語II	2 ④		1							兼1
	GLS中国語III	3 ①		1							兼1
	GLSインドネシア語I	2 ③		1							兼2
	GLSインドネシア語II	2 ④		1							兼2
	GLSインドネシア語III	3 ①		1							兼1
	GLSアカデミック・ ジャパニーズI	1 ③		1			1				
	GLSアカデミック・ ジャパニーズII	1 ④		1			1				
	GLSアカデミック・ ジャパニーズIII	2 ①		1			1				
	国際教養学入門 / GLS Lecture Series	1 ①	2			11	2	1			
	国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies	1 ③	2			1					
	シティズンシップ論A / Citizenship A	1 ④	2				3	4	2		
	多元文化論A / Multiculturalism A	2 ①	2				4	3			
	Citizenship B	2 ②		2							兼1
	Multiculturalism B	2 ②		2		1					
	創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking	1 ②	2			2	4	2			
	文化論 / Cultural Studies (未開講)	2-3-4 ①		2		1					
	言語論 / Linguistics	2-3-4 ①		2							兼1
	文学 / Literature	2-3-4 ④		2							兼1
	メディア論 / Media Studies (未開講)	2-3-4 ②		2							兼1
民族学 / Ethnology	2-3-4 ③		2			2					
歴史学 / History	2-3-4 ③		2		1						
情報技術史 / History of Information Technology	2-3-4 ④		2		2						
政治学 / Political Science	2-3-4 ③		2		1						
国際関係論 / International Relations	2-3-4 ④		2							兼1	
国際経済学 / International Economics (未開講)	2-3-4 ①		2			1					
経済学 / Economics	2-3-4 ①		2							兼1	
国際協力論 / International Cooperation (未開 講)	2-3-4 ②		2		1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 目	法学 / Legal Studies	2-3-4 ①		2								兼1
	会计学 / Accounting	2-3-4 ②		2								兼1
	経営学 / Management Studies	2-3-4 ④		2								兼1
	統計分析 / Statistical Analysis	2-3-4 ③		2								兼1
	グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A	1 ④	2			1						
	グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature	3 ①	2			2						
	グローバル化とメ ディア / Globalization and Media	3 ③	2				1					
	グローバル化と情報 技術 / Globalization and Information Technology	3 ③	2			2						
	グローバル化と社会 / Globalization and Society	3 ①	2					1				
	グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion	3 ④	2			1	1					
	Introduction to Global Studies B	2 ②		2								兼1
	グローバル化と言語 / Globalization and Language	3-4 ②	2			1						
	グローバル化と国際 関係 / Globalization and International Relations	3-4 ①	2									兼1
	グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics	3-4 ③	2			1						
	グローバル化と国際 協力 / Globalization and International Cooperation	3-4 ④	2									兼1
	Special Topics: Global Studies A (Linguistics)	3-4 ②	2			1						兼1
	Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies)	3-4 ③	2			1						
	Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ④	2			1	1					
	Special Topics: Global Studies D(Communication Studies)	3-4 ①	2			1						
	Special Topics: Global Studies E (Political Studies)	3-4 ③	2			1						
Special Topics: Global Studies F (Economic Studies)	3-4 ①	2				1						
サステナビリティ ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A	1 ④	2			1		1					
Introduction to Sustainability Studies B	2 ②	2									兼1	
サステナビリティ と環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics	3 ①	2			1						兼1	
サステナビリティ と民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture	3 ③	2				2						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 目	法学 / Legal Studies	2-3-4 ①		2								兼1
	会计学 / Accounting	2-3-4 ②		2								兼1
	経営学 / Management Studies	2-3-4 ④		2								兼1
	統計分析 / Statistical Analysis	2-3-4 ③		2								兼1
	グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A	1 ④	2				1					
	グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature	3 ①	2				2					
	グローバル化とメ ディア / Globalization and Media	3 ③	2					1				
	グローバル化と情報 技術 / Globalization and Information Technology	3 ③	2				2					
	グローバル化と社会 / Globalization and Society	3 ①	2						1			
	グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion	3 ④	2				1	1				
	Introduction to Global Studies B	2 ②		2								兼1
	グローバル化と言語 / Globalization and Language	3-4 ②	2			1						
	グローバル化と国際 関係 / Globalization and International Relations	3-4 ①	2									兼1
	グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics	3-4 ③	2			1						
	グローバル化と国際 協力 / Globalization and International Cooperation	3-4 ④	2									兼1
	Special Topics: Global Studies A (Linguistics)	3-4 ②	2			1						兼1
	Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies)	3-4 ③	2			1						
	Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ④	2			1	1					
	Special Topics: Global Studies D(Communication Studies)	3-4 ①	2			1						
	Special Topics: Global Studies E (Political Studies)	3-4 ③	2			1						
Special Topics: Global Studies F (Economic Studies)	3-4 ①	2				1						
サステナビリティ ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A	1 ④	2				1		1				
Introduction to Sustainability Studies B	2 ②	2									兼1	
サステナビリティ と環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics	3 ①	2				1					兼1	
サステナビリティ と民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture	3 ③	2					2					

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 目	サステナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities	3-4 ①		2		1						
	サステナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem	3-4 ③		2		1						
	サステナビリティと開発 / Sustainability and Development	3-4 ①		2		1						
	サステナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues	3-4 ③		2			1					
	サステナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues	3-4 ②		2				1				
	サステナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics	3-4 ③		2			1					
	Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics)	3-4 ④		2		1						兼1
	Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies)	3-4 ②		2		2						
	Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ③		2		1	1					
	Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies)	3-4 ④		2		1	1					
	演習I	4 ①	1			11	6	1				
	アドヴァンスト演習I	4 ③	1			11	6	1				
	アドヴァンスト演習II	4 ④	1			11	6	1				
	卒業論文研究I	4 ③	1			11	6	1				
	卒業論文研究II	4 ④	1			11	6	1				
	基礎演習A	3 ①		1		5	3	1				
基礎演習B	3 ②		1		4	6	2					
基礎演習C	3 ③		1		2	3	2					
基礎演習D	3 ④		1		3	3	1					
PBL演習A (環境)	3 ②		1		1		1					
PBL演習B (文化)	3 ③		1		4							
PBL演習C (社会)	3 ④		1		4	2						
演習II	4 ②	1			11	6	1					
GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork	3-4 ②		3		4	4						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 目	サステナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities	3-4 ①		2		1						
	サステナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem	3-4 ③		2		1						
	サステナビリティと開発 / Sustainability and Development	3-4 ①		2		1						
	サステナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues	3-4 ③		2			1					
	サステナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues	3-4 ②		2				1				
	サステナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics	3-4 ③		2			1					
	Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics)	3-4 ④		2		1						兼1
	Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies)	3-4 ②		2		2						
	Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ③		2		1	1					
	Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies)	3-4 ④		2		1	1					
	演習I	4 ①	1			11	6	1				
	アドヴァンスト演習I	4 ③	1			11	6	1				
	アドヴァンスト演習II	4 ④	1			11	6	1				
	卒業論文研究I	4 ③	1			11	6	1				
	卒業論文研究II	4 ④	1			11	6	1				
	基礎演習A	3 ①		1		5	3	1				
基礎演習B	3 ②		1		4	6	2					
基礎演習C	3 ③		1		2	3	2					
基礎演習D	3 ④		1		3	3	1					
PBL演習A (環境)	3 ②		1		1		1					
PBL演習B (文化)	3 ③		1		4							
PBL演習C (社会)	3 ④		1		4	2						
演習II	4 ②	1			11	6	1					
GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork	3-4 ②		3		4	4						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
共通 教育 科目	宗教論	1 ①-② ③-④	2			1	1				兼11	
	キリスト教概論	2 ①	2			1					兼5	
	基礎体育A	1 ②	1								兼18	
	基礎体育B	1 ③	1								兼18	
	情報倫理	1 ④	2			2						
	宗教に見る人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼4
	哲学・倫理学における人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼4
	思想史に学ぶ人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③		2								兼3
	政治・経済と人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼3
	法と人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼5
	性と生命における人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼3
	教育・文化における人間の尊厳	2-3-4 ③-④		2		1						兼1
	民族問題と人間の尊厳	2-3-4 ①-② ③-④		2								兼2
	哲学A	1-2-3-4 ①		2								兼3
	哲学B	1-2-3-4 ③-④		2								兼2
	文学A	1-2-3-4 ①-④		2								兼2
	文学B	1-2-3-4 ②		2								兼1
	美術A	1-2-3-4 ④		2								兼1
	美術B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	音楽A	1-2-3-4 ①-③		2								兼1
	音楽B	1-2-3-4 ①-③		2								兼1
	倫理学	1-2-3-4 ③		2								兼1
	考古学A	1-2-3-4 ②		2								兼1
	考古学B	1-2-3-4 ①		2								兼1
	日本史A	1-2-3-4 ③		2								兼2
	日本史B	1-2-3-4 ②-④		2								兼2
	東洋史A	1-2-3-4 ①		2								兼1
	東洋史B	1-2-3-4 ③		2								兼1
	西洋史A	1-2-3-4 ④		2								兼1
	西洋史B	1-2-3-4 ②		2								兼1
	人文地理学	1-2-3-4 ②-④		2								兼2
	自然地理学	1-2-3-4 ①-③		2								兼1
	地誌概論	1-2-3-4 ①-③		2								兼2
	世界史	1-2-3-4 ③		2								兼1
	文化人類学A	1-2-3-4 ①		2			1					兼1
	文化人類学B	1-2-3-4 ④		2								兼1
	南山大学の軌跡	1-2-3-4 ①		2		1						兼2
	法学A	1-2-3-4 ③-④		2								兼1
	法学B	1-2-3-4 ②		2								兼1
	日本国憲法	1-2-3-4 ①-②		2								兼2
	政治学A	1-2-3-4 ①-③		2								兼2
	政治学B	1-2-3-4 ④		2		1						兼1
	社会学A	1-2-3-4 ④		2								兼1
	社会学B	1-2-3-4 ①-③ ④		2								兼3
	経済学A	1-2-3-4 ①-④		2								兼3
	経済学B	1-2-3-4 ③		2								兼1
物理学A	1-2-3-4 ①		2								兼1	
物理学B	1-2-3-4 ③		2								兼1	
生命自然史	1-2-3-4 ①-③		2								兼1	
生命科学	1-2-3-4 ①		2								兼1	
化学	1-2-3-4 ①-③		2								兼1	
地球科学A	1-2-3-4 ①-④		2								兼1	
地球科学B	1-2-3-4 ③-④		2								兼1	
スポーツ科学論	1-2-3-4 ④		2								兼1	
健康科学論	1-2-3-4 ①-③		2								兼2	
スポーツ科学演習A	1-2-3-4 ④		2								兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通教育科目	スポーツ科学演習B	1-2-3-4 ③		2							兼1
	数学A	1-2-3-4 ①		2							兼1
	数学B	1-2-3-4 ③		2							兼1
	心理学A	1-2-3-4 ①-②-③-④		2							兼5
	心理学B	1-2-3-4 ②-④		2							兼2
	科学技術論A	1-2-3-4 ③		2							兼1
	科学技術論B	1-2-3-4 ④		2							兼1
	文化の比較	1-2-3-4 ②-③-④		2							兼3
	異文化との接触	1-2-3-4 ①-③-④		2							兼3
	生命と倫理問題	1-2-3-4 ③		2							兼1
	芸術をめぐって	1-2-3-4 ②-③-④		2							兼2
	文学をめぐって	1-2-3-4 ④		2							兼1
	思想・文化をめぐって	1-2-3-4 ②-③		2							兼2
	日本との出会い	1-2-3-4 ①-④		2							兼3
	アジアとの出会い	1-2-3-4 ①-③		2							兼2
	イスラムとの出会い	1-2-3-4 ③-④		2							兼1
	ヨーロッパとの出会い	1-2-3-4 ①-②-④		2							兼4
	南北アメリカとの出会い	1-2-3-4 ④		2							兼1
	歴史の諸相	1-2-3-4 ②-③		2							兼2
	異文化の理解	1-2-3-4 ①-④		2							兼3
	生命と法律問題	1-2-3-4 ①-③		2							兼1
	プライバシーと倫理	1-2-3-4 ④		2							兼1
	社会の諸相	1-2-3-4 ①-②-④		2							兼5
	人権をめぐって	1-2-3-4 ①-②		2							兼2
	政治・経済の諸相	1-2-3-4 ①-②		2							兼3
	環境と倫理問題	1-2-3-4 ①-②		2							兼2
	人間と環境	1-2-3-4 ②-③-④		2							兼3
	生活環境と物質	1-2-3-4 ②-④		2							兼1
	自然環境と生物	1-2-3-4 ②		2							兼1
	生命観と環境観の変遷	1-2-3-4 ①-②		2							兼1
	社会システムと環境	1-2-3-4 ①-③		2							兼3
	こころとは	1-2-3-4 ①		2							兼1
	ことばとは	1-2-3-4 ①-②-③-④		2		1					兼4
	知識の探求	1-2-3-4 ①-②-③		2		1					兼3
	人間と機械	1-2-3-4 ①-②-③		2							兼3
	文化と情報	1-2-3-4 ①-②-④		2		1					兼1
	情報社会の構造	1-2-3-4 ①-②		2							兼2
	情報を読む	1-2-3-4 ①-②-③		2							兼4
	科学の諸相	1-2-3-4 ②-③-④		2							兼3
	英語ワークショップA	2-3-4 ①		1							兼1
	英語ワークショップB	2-3-4 ②		1							兼1
	英語ワークショップC	2-3-4 ③		1							兼1
	英語ワークショップD	2-3-4 ④		1							兼1
英語 I 翻訳	2-3-4 ①		1							兼1	
英語 II 翻訳	2-3-4 ②		1							兼1	
英語 I 通訳	2-3-4 ③		1							兼1	
英語 II 通訳	2-3-4 ④		1							兼1	
実践英語 I A	2-3-4 ①		1							兼1	
実践英語 I B	2-3-4 ③		1							兼1	
実践英語 I C	2-3-4 ③		1							兼1	
実践英語 II A	2-3-4 ②		1							兼1	
実践英語 II B	2-3-4 ④		1							兼1	
実践英語 II C	2-3-4 ④		1							兼1	
共通	英語 I プレゼンテーション	2-3-4 ①	1								兼0

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教育科目	英語IIプレゼンテーション	2・3・4 ②		1								兼0
	英語イマージョンA	2・3・4 ②		2								兼1
	英語イマージョンB	2・3・4 ②		2								兼1
	インターンシップ研修I	2・3・4 ②・④		1								兼1
	インターンシップ研修II	2・3・4 ①・③		1								兼1
	マスメディア論A(新聞)	1・2・3・4 ③~④		2								兼1
	マスメディア論B(放送)	1・2・3・4 ①~②		2								兼18
	マスメディア論C(放送)	1・2・3・4 ①~②		2								兼14
	短期留学プログラム(春季)A	1・2・3 ④		2								兼2
	短期留学プログラム(春季)B	1・2・3 ④		2								兼2
	短期留学プログラム(夏季)A	1・2・3 ②		2								兼2
	短期留学プログラム(夏季)B	1・2・3 ②		2								兼2
	スポーツ実技(個人スポーツ)	2・3・4 ①・②・③		1								兼3
	スポーツ実技(アウトドアスポーツ)	2・3・4 ②・④		1								兼3
	スポーツ実技(集団スポーツ)	2・3・4 ①・②・④		1								兼3
	スポーツ実技(健康スポーツ)	2・3・4 ②・③・④		1								兼3
	スポーツ実技(生涯スポーツ)	2・3・4 ①・③・④		1								兼3
	スポーツ実技(フィットネス)	2・3・4 ①・③・④		1								兼3
	英語Iオーラルコミュニケーション	1 ①		1			1	1				兼6
	英語IIオーラルコミュニケーション	1 ②		1			1	1				兼6
	英語IIIオーラルコミュニケーション	1 ③		1			1	1				兼6
	英語IVオーラルコミュニケーション	1 ④		1			1	1				兼6
	英語Iリテラシー	1 ①		1			1	1				兼6
	英語IIリテラシー	1 ②		1			1	1				兼6
	英語IIIリテラシー	1 ③		1			1	1				兼5
	英語IVリテラシー	1 ④		1			1	1				兼5
	フランス語I	2 ③		1			1					
フランス語II	2 ④		1			1						
フランス語III	3 ①		1			1						
ドイツ語I	2 ③		1			1						
ドイツ語II	2 ④		1			1						
ドイツ語III	3 ①		1			1						
スペイン語I	2 ③		1			1						
スペイン語II	2 ④		1			1						
スペイン語III	3 ①		1			1						
中国語I	2 ③		1								兼1	
中国語II	2 ④		1								兼1	
中国語III	3 ①		1								兼1	
インドネシア語I	2 ③		1			1						
インドネシア語II	2 ④		1			1						
インドネシア語III	3 ①		1			1						
日本語I	1 ①~②		3			1						
学科科目	学びの技法	1 ①	2			2	5	1				
	ICTリテラシー	1 ②	2			2						
	キャリアデザインI	1 ③	2				1					
	キャリアデザインII	2 ③	2				1					
	Advanced English Communication	2 ①	1				1	1				兼4
	Advanced English Literacy	2 ①	1				1	1				兼6
	GLS English I	1 ①	1				2	1				兼5
学	GLS English II	1 ②	1				2	1	2			兼3
	GLS English III	1 ③	1				2	1	2			兼3

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
科目	GLS English IV	1 ④	1			2	2	2			兼2
	GLS English V	2 ①	1			1	2	2			兼3
	GLSフランス語I	2 ③		1							兼1
	GLSフランス語II	2 ④		1							兼1
	GLSフランス語III	3 ①		1							兼1
	GLSドイツ語I	2 ③		1							兼1
	GLSドイツ語II	2 ④		1							兼1
	GLSドイツ語III	3 ①		1							兼1
	GLSスペイン語I	2 ③		1							兼1
	GLSスペイン語II	2 ④		1							兼1
	GLSスペイン語III	3 ①		1							兼1
	GLS中国語I	2 ③		1							兼1
	GLS中国語II	2 ④		1							兼1
	GLS中国語III	3 ①		1							兼1
	GLSインドネシア語I	2 ③		1							兼1
	GLSインドネシア語II	2 ④		1							兼1
	GLSインドネシア語III	3 ①		1							兼1
	GLSアカデミック・ジャバニーズI	1 ③		1			1				
	GLSアカデミック・ジャバニーズII	1 ④		1			1				
	GLSアカデミック・ジャバニーズIII	2 ①		1			1				
	国際教養学入門 / GLS Lecture Series	1 ①	2			10	3	1			
	国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies	1 ③	2			1					
	シティズンシップ論A / Citizenship A	1 ④	2			2	5	2			
	多元文化論A / Multiculturalism A	2 ①	2			3	4				
	Citizenship B	2 ②		2							兼1
	Multiculturalism B	2 ②		2		1					
	創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking	1 ②	2			2	5	1			
	文化論 / Cultural Studies	2-3-4 ①		2		1					
	言語論 / Linguistics	2-3-4 ①		2							兼1
	文学 / Literature	2-3-4 ④		2							兼1
	メディア論 / Media Studies	2-3-4 ②		2							兼1
民族学 / Ethnology	2-3-4 ③		2			2					
歴史学 / History	2-3-4 ③		2		1						
情報技術史 / History of Information Technology	2-3-4 ④		2		2						
政治学 / Political Science	2-3-4 ③		2		1						
国際関係論 / International Relations	2-3-4 ④		2							兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
学 科 目	国際経済学 / International Economics	2-3-4 ①		2			1				
	経済学 / Economics	2-3-4 ①		2							兼1
	国際協力論 / International Cooperation	2-3-4 ②		2		1					
	法学 / Legal Studies	2-3-4 ①		2							兼1
	会計学 / Accounting	2-3-4 ②		2							兼1
	経営学 / Management Studies	2-3-4 ④		2							兼1
	統計分析 / Statistical Analysis	2-3-4 ③		2							兼1
	グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A	1 ④		2		1					
	グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature	3 ①		2		2					
	グローバル化とメ ディア / Globalization and Media	3 ③		2			1				
	グローバル化と情報 技術 / Globalization and Information Technology	3 ③		2		2					
	グローバル化と社会 / Globalization and Society	3 ①		2				1			
	グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and	3 ④		2		1	1				
	Introduction to Global Studies B	2 ②		2							兼1
	グローバル化と言語 / Globalization and Language	3-4 ②		2		1					
	グローバル化と国際 関係 / Globalization and International	3-4 ①		2							兼1
	グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics	3-4 ③		2		1					
	グローバル化と国際 協力 / Globalization and International Cooperation	3-4 ④		2							兼1
	Special Topics: Global Studies A (Linguistics)	3-4 ②		2		1					兼1
	Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies)	3-4 ③		2		1					
	Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ④		2		1	1				
Special Topics: Global Studies D(Communication Studies)	3-4 ①		2		1						
Special Topics: Global Studies E (Political Studies)	3-4 ③		2		1						
Special Topics: Global Studies F (Economic Studies)	3-4 ①		2			1					
サステイナビリ ティ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A	1 ④		2		1		1				
Introduction to Sustainability Studies B	2 ②		2							兼1	
サステイナビリティ と環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics	3 ①		2		1					兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 科 科 目	サステイナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture	3 ③	2				2					
	サステイナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities	3-4 ①		2		1						
	サステイナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem	3-4 ③		2		1						
	サステイナビリティと開発 / Sustainability and Development	3-4 ①		2		1						
	サステイナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues	3-4 ③		2			1					
	サステイナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues	3-4 ②		2				1				
	サステイナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics	3-4 ③		2			1					
	Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics)	3-4 ④		2		1						兼1
	Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies)	3-4 ②			2		2					
	Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies)	3-4 ③			2		1	1				
	Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies)	3-4 ④			2		1	1				
	演習I	4 ①		1			11	6	1			
	アドヴァンスト演習I	4 ③		1			11	6	1			
	アドヴァンスト演習II	4 ④		1			11	6	1			
	卒業論文研究I	4 ③		1			11	6	1			
	卒業論文研究II	4 ④		1			11	6	1			
	基礎演習A	3 ①			1		5	3	1			
	基礎演習B	3 ②			1		4	6	2			
	基礎演習C	3 ③			1		2	3	2			
	基礎演習D	3 ④			1		3	3	1			
PBL演習A (環境)	3 ②			1		1		1				
PBL演習B (文化)	3 ③			1		4						
PBL演習C (社会)	3 ④			1		4	2					
演習II	4 ②			1		11	6	1				
GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork	3-4 ②			3		4	4					

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「宗教論」の開講クォーターを追加し、専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1、准教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼7」から「兼11」に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「基礎体育A」および「基礎体育B」の兼任・兼任教員の配置を「兼11」から「兼18」に変更。
- ・履修の必要性のため、「情報倫理」の開講クォーターをQ1からQ4に変更。
- ・兼任教員の退職に伴い、「政治・経済と人間の尊厳」および「性と生命における人間の尊厳」の兼任・兼任教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。科目開講時期までに科目適合教員を補充する予定。
- ・兼任教員の退職および死亡に伴い、「民族問題と人間の尊厳」の兼任・兼任教員の配置を「兼4」から「兼2」に変更。科目開講時期までに科目適合教員を補充する予定。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更。
(「哲学A」「文学B」「美術B」「音楽B」「倫理学」「考古学A」「日本史A」「西洋史B」「人文地理学」「自然地理学」「地誌概論」「文化人類学B」「法学A」「法学B」「政治学A」「政治学B」「社会学A」「経済学A」「物理学A」「物理学B」「生命科学」「化学」「地球科学A」「スポーツ科学論」「スポーツ科学演習A」「スポーツ科学演習B」「心理学A」「心理学B」「科学技術論A」「科学技術論B」「異文化との接触」「生命と倫理問題」「芸術をめぐる」「文学をめぐる」「日本との出会い」「アジアとの出会い」「イスラムとの出会い」「南北アメリカとの出会い」「歴史の諸相」「異文化の理解」「生命と法律問題」「プライバシーと倫理」「社会の諸相」「人権をめぐる」「政治・経済の諸相」「環境と倫理問題」「人間と環境」「生活環境と物質」「生命観と環境観の変遷」「社会システムと環境」「こころとは」「知識の探求」「情報社会の構造」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「文学A」、「日本史B」、「日本国憲法」および「思想・文化をめぐる」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更し、履修の必要性のため開講クォーターを変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「社会学B」の兼任・兼任教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「ヨーロッパとの出会い」および「情報を読む」の兼任・兼任教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更し、履修の必要性のため開講クォーターを変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「人間と機械」および「科学の諸相」の兼任・兼任教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更し、履修の必要性のため開講クォーターを変更。
- ・兼任教員の退職に伴い、「英語 I プレゼンテーション」および「英語 II プレゼンテーション」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更。科目開講時期までに科目適合教員を補充する予定。
- ・教育の充実のため、「短期留学プログラム(春季) A」、「短期留学プログラム(春季) B」、「短期留学プログラム(夏季) A」および「短期留学プログラム(夏季) B」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・専任教員の病気による休職に伴い、「英語 III テラシー」および「英語 IV テラシー」の専任教員等の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1、講師1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼4」から「兼5」に変更。
- ・兼任教員が病気のため、「GLS English I」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、准教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・専任教員の病気による休職に伴い、「国際教養学入門/GLS Lecture Series」の専任教員等の配置を「教授11、准教授2、講師1」から「教授10、准教授3、講師1」に変更。

【平成30年度】

- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更
(「文学A」「美術A」「人文地理学」「法学A」「法学B」「生命自然史」「健康科学論」「スポーツ科学演習B」「アジアとの出会い」「イスラムとの出会い」「生命観と環境観の変遷」「英語ワークショップA」「英語ワークショップD」「英語1翻訳」「英語11翻訳」「実践英語1C」「実践英語11C」「短期留学プログラム(夏季) A」「短期留学プログラム(夏季) B」「スポーツ実技(集団スポーツ)」「スポーツ実技(健康スポーツ)」「スポーツ実技(生涯スポーツ)」「スポーツ実技(フィットネス)」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「宗教論」の兼任・兼任教員数を追加。(「兼11」→「兼13」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「キリスト教概論」の開講クォーターを追加し、兼任・兼任教員数も追加。(「兼5」→「兼13」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「基礎体育A」および「基礎体育B」の兼任・兼任教員数を追加。(基礎体育A:「兼18」→「兼20」、基礎体育B:「兼18」→「兼22」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「情報倫理」の開講クォーターを追加し、担当教員数も追加。(「教授2」→「教授2、兼5」)
- ・時間割編成の都合により、「宗教に見る人間の尊厳」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数も変更。(「兼4」→「兼5」)
- ・時間割編成の都合により、「哲学・倫理学における人間の尊厳」の兼任・兼任教員数を変更。(「兼4」→「兼5」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「思想史に学ぶ人間の尊厳」の兼任・兼任教員数を追加。(「兼3」→「兼5」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「法と人間の尊厳」の兼任・兼任教員数を追加。(「兼5」→「兼6」)
- ・教育の充実のためのクラス数増に伴い、「性と生命における人間の尊厳」の兼任・兼任教員数を追加。(「兼3」→「兼6」)
- ・時間割編成の都合により、「教育・文化における人間の尊厳」の開講クォーターを追加し、兼任・兼任教員数も追加。(「兼1」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「民族問題と人間の尊厳」の開講クォーターを変更し、担当教員数を変更。(「兼2」→「准教授2、兼1」)
- ・時間割編成の都合により、「哲学A」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼3」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「哲学B」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼3」)
- ・時間割編成の都合により、「音楽A」および「倫理学」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼2」)
- ・時間割編成の都合により、「日本史A」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼3」)
- ・時間割編成の都合により、「地誌概論」の兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼1」)
- ・時間割編成の都合により、「日本国憲法」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼3」)
- ・時間割編成の都合により、「政治学A」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「社会学A」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「社会学B」の兼任・兼任教員数を変更。(「兼3」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「経済学A」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼3」→「兼5」)
- ・時間割編成の都合により、「経済学B」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「化学」の兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼2」)
- ・時間割編成の都合により、「地球科学B」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼3」)
- ・時間割編成の都合により、「スポーツ科学論」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼1」→「兼2」)
- ・時間割編成の都合により、「文化の比較」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼3」→「兼5」)
- ・時間割編成の都合により、「生命と倫理問題」の開講クォーターを変更し、担当教員数を変更。(「兼1」→「教授1、兼2」)
- ・時間割編成の都合により、「思想・文化をめぐる」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。(「兼2」→「兼4」)
- ・時間割編成の都合により、「日本との出会い」の兼任・兼任教員数を変更。(「兼3」→「兼4」)

- ・ 時間割編成の都合により、「ヨーロッパとの出会い」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼4」→「兼6」）
- ・ 時間割編成の都合により、「南北アメリカとの出会い」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「歴史の諸相」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼2」→「兼4」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「社会の諸相」の兼任・兼任教員数を追加。（「兼5」→「兼6」）
- ・ 時間割編成の都合により、「人権をめぐって」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼2」→「兼4」）
- ・ 時間割編成の都合により、「政治・経済の諸相」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼3」→「兼9」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「環境と倫理問題」の担当教員数を追加。（「兼2」→「教授1、兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「人間と環境」の兼任・兼任教員数を変更。（「兼3」→「兼7」）
- ・ 時間割編成の都合により、「こころとは」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「ことばとは」の兼任・兼任教員数を追加。（「兼4」→「兼6」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「人間と機械」の兼任・兼任教員数を追加。（「兼3」→「兼4」）
- ・ 時間割編成の都合により、「文化と情報」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼1」→「兼4」）
- ・ 時間割編成の都合により、「情報社会の構造」の兼任・兼任教員数を変更。（「兼2」→「兼6」）
- ・ 時間割編成の都合により、「科学の諸相」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼3」→「兼4」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「英語ワークショップB」の開講クォーターをQ2からQ3・Q4に変更。
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「英語ワークショップC」の開講クォーターをQ3からQ3・Q4に変更。
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「英語Ⅰ通訳」および「英語Ⅱ通訳」の開講クォーターを追加し、兼任・兼任教員数も追加。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「実践英語ⅠA」の開講クォーターを追加し、兼任・兼任教員数も追加。（「兼1」→「兼3」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「実践英語ⅠB」の開講クォーターをQ3からQ1・Q3に変更。
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「実践英語ⅡA」の開講クォーターを追加し、兼任・兼任教員数も追加。（「兼1」→「兼3」）
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「実践英語ⅡB」の開講クォーターをQ4からQ2・Q4に変更。
- ・ 教育の充実のためのクラス数増に伴い、「英語イメージンA」の兼任・兼任教員数を追加。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「英語イメージンB」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「マスメディア論A（新聞）」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼1」→「兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「マスメディア論B（放送）」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼18」→「兼8」）
- ・ 講師派遣元の都合により、「マスメディア論C（放送）」の兼任・兼任教員数を変更。（「兼14」→「兼16」）
- ・ 時間割編成の都合により、「スポーツ実技（個人スポーツ）」の開講クォーターを変更し、兼任・兼任教員数を変更。（「兼3」→「兼2」）
- ・ 時間割編成の都合により、「スポーツ実技（アウトドアスポーツ）」の兼任・兼任教員数を変更。（「兼3」→「兼2」）
- ・ 専任教員の昇格に伴う職位変更により、「英語Ⅰリテラシー」および「英語Ⅱリテラシー」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・ 時間割編成の都合による担当者変更および専任教員の昇格に伴う職位変更（准教授→教授）により、「英語Ⅲリテラシー」および「英語Ⅳリテラシー」の担当教員の配置を「教授1、准教授1、講師1、兼5」から「教授1、講師1、兼6」に変更。
- ・ 専任教員の留学に伴い、「フランス語Ⅰ」および「フランス語Ⅱ」の担当者を准教授から兼任教員に変更。
- ・ 専任教員の留学および時間割編成の都合による担当者変更に伴い、「学びの技法」の担当教員の配置を「教授2、准教授5、講師1」から「教授2、准教授4、講師2」に変更。
- ・ 時間割編成の都合により、「Advanced English Literacy」の担当教員の配置を「教授1、准教授1、兼6」から「教授1、講師1、兼5」に変更。
- ・ 専任教員の昇格に伴う職位変更（准教授→教授）および時間割編成の都合による担当者変更に伴い、「GLS English V」の担当教員の配置を「教授1、准教授2、講師2、兼3」から「教授3、准教授1、講師1、兼3」に変更。
- ・ 予定していた日本人兼任教員の就任辞退により、「GLSドイツ語Ⅰ」および「GLSドイツ語Ⅱ」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」とし、日本人教員とネイティブ教員のオムニバス形式に変更。
- ・ 教育の充実のため、「GLSインドネシア語Ⅰ」および「GLSインドネシア語Ⅱ」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼2」としてネイティブ教員を追加し、日本人教員とのオムニバス形式に変更。
- ・ 専任教員の留学に伴い、「シティズンシップ論A / Citizenship A」の担当教員の配置を「教授2、准教授5、講師2」から「教授3、准教授4、講師2」に変更。
- ・ 専任教員の留学に伴い、「多元文化論A / Multiculturalism A」の担当教員の配置を「教授3、准教授4」から「教授4、准教授3」に変更。
- ・ 専任教員の留学および時間割編成の都合による担当者変更に伴い、「創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking」の担当教員の配置を「教授2、准教授5、講師1」から「教授2、准教授4、講師2」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	205 科目	0 科目	249 科目	44 科目	205 科目	0 科目	249 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	文化論 / Cultural Studies	2	2・3・4	専門	選択	教学上の理由等により未開講。代替措置なし。平成31年度に開講予定。(30)
2	メディア論 / Media Studies	2	2・3・4	専門	選択	教学上の理由等により未開講。代替措置なし。平成31年度に開講予定。(30)
3	国際経済学 / International Economics	2	2・3・4	専門	選択	教学上の理由等により未開講。代替措置なし。平成31年度に開講予定。(30)
4	国際協力論 / International Cooperation	2	2・3・4	専門	選択	関口知子教授の病気による休職により未開講。代替措置なし。復職を待って平成31年度に開講する予定。(30)

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

2年次から選択して履修できる「学問知の基礎科目」（6単位が卒業要件）に分類される「文化論 / Cultural Studies」、「メディア論 / Media Studies」、「国際経済学 / International Economics」については、当初計画から学生の履修計画等を考慮し複数学年に亘って配当を設定している科目である。平成30年度は教学上の理由等により未開講としたが、「文化論 / Cultural Studies」、「メディア論 / Media Studies」、「国際経済学 / International Economics」のいずれも次年度は開講する予定である。また、休職中の教員が担当する「国際協力論 / International Cooperation」についても、複数学年に亘って配当を設定している科目であり、担当教員の復職を待って平成31年度に開講する予定である。

これらの科目を未開講とすることについては、学生の登録単位数上限や履修年次のバランスに十分配慮して調整を行っており、学生の履修計画に大きな影響は出ていない。また、学生が平成30年度の授業の履修登録をする以前に、Webによる履修登録システムによって余裕をもって周知することができたため支障はきたしていない。(30)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{249} = \boxed{2.40} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	借用地196㎡ 196㎡(H30H27.4.1~ H33H30.3.31) 契約更新により契約期間変 更。(30) 南山大学短期大学部 (必要面積1,500㎡) と共用(収容定員:150 人)
	校舎敷地	0㎡	100,202㎡	13,358㎡	113,560㎡	
	運動場用地	196㎡	29,424㎡	3,066㎡	32,686㎡	
	小 計	196㎡	129,626㎡	16,424㎡	146,246㎡	
	そ の 他	0㎡	9,283㎡	1,688㎡	10,971㎡	
	合 計	196㎡	138,909㎡	18,112㎡	157,217㎡	
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	南山大学短期大学部 (必要面積1,700㎡) と共用(収容定員:150 人) 専用・共用等の面積変更は、 R棟の大学・短期大学部の専 用・共用区分を変更したこと に伴うもの。校舎面積減は、 体育センターの校舎面積の区 分変更に伴うもの。(30) 校舎面積減は0棟および新食 堂様の登記に伴うもの。専 用・共用等の面積変更は国際 教養学部の教員研究室やライ ティングセンターを兼ね備え たGLSラーニング・コモンズ 等をR棟からQ棟に変更したこ とによるもの。(29)
		24,078㎡ 23,827㎡ 24,083㎡	91,042㎡ 88,821㎡ 89,023㎡	252㎡ 2,833㎡ 2,699㎡	115,372㎡ 115,481㎡ 115,805㎡	
		(24,032㎡) (24,083㎡)	(88,616㎡) (89,023㎡)	(2,833㎡) (2,699㎡)	(115,481㎡) (115,805㎡)	
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 用途変更による室数増加。情 報処理施設の補助職員増は教 育環境充実のためにTAを増員 したことによる。(30) 0棟の設計変更、および外国 語教育センター等を開設する ために既存の教室を改修した ことによる室数変更。授業を 行うための教室数は十分確保 しているため支障はない。ま た、情報処理施設の補助職員 増は教育環境充実のためにTA を増員したことによる。 (29)
	186室 181室 217室	49室 40室 28室	29室 27室 31室	14室 13室 70人 —62人 (補助職員 15人)	5室 2人 (補助職員 3人)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		
	国際教養学部 国際教養学科			23 室		

(5)	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕			視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体での共用分と合わせた数 図書 756,675冊〔357,040冊〕 -752,900冊〔357,724冊〕 -666,811冊〔388,992冊〕 (756,675冊〔357,040冊〕) (752,900冊〔357,724冊〕) (828,858冊〔381,003冊〕) 学術雑誌 15,592種〔6,270種〕 -16,496種〔6,653種〕 -17,318種〔6,756種〕 (16,150種〔6,488種〕) -16,496種〔6,653種〕 -17,120種〔6,762種〕 電子ジャーナル 60,659件〔60,014件〕 -51,819件〔50,941件〕 -30,492件〔29,829件〕 (59,359件〔58,819件〕) (51,613件〔50,041件〕) (29,609件〔28,952件〕) 視聴覚資料 8,043点 10,243点 14,589点 (8,043点) (10,243点) (13,125点) 機械・器具・標本は大学全体の数値		
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	点					点	点
		国際教養学部 国際教養学科	66,785〔25,535〕 72,756〔29,797〕 85,103〔36,259〕	1,475〔438〕 1,482〔442〕 1,538〔440〕	2,104〔2,104〕 1,816〔1,814〕 1,665〔1,660〕					48 53 983	2,461 2,358 2,353
	(65,037〔25,047〕) (65,502〔24,898〕) (75,353〔29,959〕)	(1,467〔438〕) (1,467〔442〕) (1,514〔446〕)	(2,063〔2,063〕) (1,763〔1,761〕) (1,616〔1,611〕)	(40) (44) (968)	(2,461) (2,358) (2,353)	(2)					
	計	66,785〔25,535〕 72,756〔29,797〕 85,103〔36,259〕	1,475〔438〕 1,482〔442〕 1,538〔440〕	2,104〔2,104〕 1,816〔1,814〕 1,665〔1,660〕	48 53 983	2,461 2,358 2,353	2 2 2				
		(65,037〔25,047〕) (65,502〔24,898〕) (75,353〔29,959〕)	(1,467〔438〕) (1,467〔442〕) (1,514〔446〕)	(2,063〔2,063〕) (1,763〔1,761〕) (1,616〔1,611〕)	(40) (44) (968)	(2,461) (2,358) (2,353)	(2)				
(6)	図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		座席数減は閲覧機の入替による。収納可能冊数の増加は保存庫への書架増設による。(29)			
		10,303㎡		813席 831席		1,007,611冊 1,004,333冊					
(7)	体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体 体育館の面積減は倉庫25㎡を体育用から防災倉庫に変更したことによる。(29)			
		12,703㎡ 12,728㎡		テニスコート5面 体育センター(メインアリーナ、卓球場、剣道場、柔道場、室内温水プール、トレーニングルーム等)							
(8)	経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費、図書購入費は大学全体 図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む 大学の予算編成方針変更により過去の執行率をもとに予算計上したため、大学全体の図書購入費は減額となったが、国際教養学部の教育・研究活動に支障はない。(30) 教育研究充実のため図書購入費を増額。(29)		
		教員1人当り研究費等	650千円	650千円	図書購入費	251,249千円 247,736千円	253,325千円 247,736千円	243,325千円 253,325千円 247,736千円			
		共同研究費等	22,370千円	22,370千円	設備購入費	889千円	889千円	3,553千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	入学金300千円を含む			
		1,228千円	928千円	928千円	928千円	-	-				
	学生納付金以外の維持方法の概要	資産運用および手数料収入等で充当する									

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	南山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部						1.03			
キリスト教学科	4	20	—	80	学士 (人文学)	1.11	昭和37年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	
人類文化学科	4	110	—	440	学士 (人文学)	1.04	平成12年度	同上	
心理人間学科	4	110	3年次5	450	学士 (人文学)	1.03	平成12年度	同上	
日本文化学科	4	100	—	400	学士 (人文学)	1.02	平成12年度	同上	
外国語学部						1.02			
英米学科	4	150	3年次9	618	学士 (外国研究)	0.98	昭和38年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	※平成29年度入学定員減(△35人)
スペイン・ラテンアメリカ学科	4	60	—	240	学士 (外国研究)	1.06	昭和38年度	同上	
フランス学科	4	60	—	240	学士 (外国研究)	1.09	平成12年度	同上	※平成29年度入学定員増(10人)
ドイツ学科	4	60	—	240	学士 (外国研究)	0.97	平成12年度	同上	※平成29年度入学定員増(10人)
アジア学科	4	60	3年次3	246	学士 (外国研究)	1.11	平成12年度	同上	※平成29年度入学定員増(10人)
経済学部						1.09			
経済学科	4	275	—	1,100	学士 (経済学)	1.09	昭和35年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	※平成29年度入学定員増(10人)
経営学部						1.07			
経営学科	4	270	—	1,080	学士 (経営学)	1.07	昭和43年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	※平成29年度入学定員増(25人)
法学部						1.08			
法律学科	4	275	—	1,100	学士 (法学)	1.08	昭和52年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	
総合政策学部						1.06			
総合政策学科	4	275	3年次10	1,120	学士 (総合政策学)	1.06	平成12年度	愛知県名古屋市昭和区山里町18番地	※平成29年度入学定員減(△55人)

理工学部						1.08			
システム数理学科	4	75	—	300	学士 (理工学)	1.01	平成 12年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	
ソフトウェア工学科	4	80	—	320	学士 (理工学)	1.16	平成 21年度	同上	※平成29年度入学定 員増(5人)
機械電子制御工学科	4	80	—	320	学士 (理工学)	1.07	平成 21年度	同上	※平成29年度入学定 員増(5人)
国際教養学部						1.01			
国際教養学科	4	150	3年次 5	610	学士 (国際教養 学)	1.01	平成 29年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	※平成29年度届出設 置

大学の名称	南山大学大学院								備考
-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	----

既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
【博士前期課程 ・修士課程】									
人間文化研究科						0.28			
キリスト教思想専攻	2	8	—	16	修士 (キリスト 教思想)	0.43	平成 16年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	
人類学専攻	2	8	—	16	修士 (人類学)	0.12	平成 16年度	同上	
教育ファシリテー ション専攻	2	10	—	20	修士 (教育ファ シリテー ション)	0.10	平成 16年度	同上	
言語科学専攻	2	12	—	24	修士 (言語科学)	0.50	平成 16年度	同上	
国際地域文化研究科						0.15			
国際地域文化専攻	2	20	—	40	修士 (地域研究)	0.15	平成 16年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	
社会科学研究科						0.52			
経済学専攻	2	7	—	14	修士 (経済学)	0.57	平成 26年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	
経営学専攻	2	7	—	14	修士 (経営学)	0.35	平成 26年度	同上	
総合政策学専攻	2	7	—	14	修士 (総合政策 学)	0.64	平成 26年度	同上	
理工学研究科						0.69			
システム数理専攻	2	18	—	36	修士 (数理科学)	0.63	平成 25年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	

ソフトウェア工学専攻	2	18	—	36	修士 (ソフトウェア工学)	0.72	平成25年度	同上	
機械電子制御工学専攻	2	18	—	36	修士 (制御工学)	0.74	平成25年度	同上	
【博士後期課程】									
人間文化研究科						0.12			
宗教思想専攻	3	3	—	9	博士 (宗教思想)	0.00	平成18年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	
人類学専攻	3	3	—	9	博士 (人類学)	0.11	平成18年度	同上	
言語科学専攻	3	4	—	12	博士 (言語科学)	0.25	平成18年度	同上	
国際地域文化研究科						0.22			
国際地域文化専攻	3	3	—	9	博士 (地域研究)	0.22	平成23年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	
社会科学研究科						0.14			
経済学専攻	3	3	—	9	博士 (経済学)	0.00	平成28年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	
経営学専攻	3	3	—	9	博士 (経営学)	0.22	平成28年度	同上	
総合政策学専攻	3	3	—	9	博士 (総合政策学)	0.22	平成28年度	同上	
ビジネス研究科									
経営学専攻	3	—	—	—	博士 (経営学)	—	昭和49年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	※平成28年度より学生募集停止
理工学研究科						0.38			
システム数理専攻	3	2	—	6	博士 (数理科学)	0.33	平成27年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	
ソフトウェア工学専攻	3	2	—	6	博士 (ソフトウェア工学)	0.66	平成27年度	同上	
機械電子制御工学専攻	3	2	—	6	博士 (制御工学)	0.16	平成27年度	同上	
【専門職学位課程】									
法務研究科						0.36			
法務専攻	3	20	—	60	法務博士 (専門職)	0.36	平成16年度	愛知県名古屋市長和区山里町18番地	

大学の名称	南山大学短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
英語科	年 2	人 -	年次人 -	人 -	短期大学士 (英語)	倍 -	昭和 43年度	愛知県名古屋市昭和区 山里町18番地	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	職名	専任・兼任・兼任の別	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)>	職名
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	齋藤 衛 (高) <平成29年4月>	教授 (学部長) ことばとは 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies Special Topics: Global Studies A (Linguistics) Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II	専	齋藤 衛 (高) <平成29年4月>	教授 (学部長) ことばとは 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies Special Topics: Global Studies A (Linguistics) Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II	専	齋藤 衛 (高) <平成29年4月>	教授 (学部長) ことばとは 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 国際教養学概論 / Introduction to Global Liberal Studies Special Topics: Global Studies A (Linguistics) Special Topics: Sustainability Studies A (Linguistics) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II
専	永井 英治 <平成29年4月>	教授 南山大学の軌跡 知識の探求 文化と情報 歴史学 / History	専	永井 英治 <平成29年4月>	教授 南山大学の軌跡 知識の探求 文化と情報 歴史学 / History	専	永井 英治 <平成29年4月>	教授 南山大学の軌跡 知識の探求 文化と情報 歴史学 / History
専	松永 隆 (高) <平成29年4月>	教授 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ グローバル化と言語 /Globalization and Language 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II	専	松永 隆 (高) <平成29年4月>	教授 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ グローバル化と言語 /Globalization and Language 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II	専	松永 隆 (高) <平成29年4月>	教授 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ グローバル化と言語 /Globalization and Language 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLS English V

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山岸 敬和 <平成29年4月>
		政治学B GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 政治学 / Political Science Special Topics: Global Studies E (Political Studies) Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	安原 毅 <平成29年4月>
		スペイン語I スペイン語II スペイン語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics サステナビリティ と開発 / Sustainability and Development Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山岸 敬和 <平成29年4月>
		政治学B GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 政治学 / Political Science Special Topics: Global Studies E (Political Studies) Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork シティズンシップ論 A / Citizenship A ※
専	教授	安原 毅 <平成29年4月>
		スペイン語I スペイン語II スペイン語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics サステナビリティ と開発 / Sustainability and Development Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II 学びの技法 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	山岸 敬和 <平成29年4月>
		政治学B GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 政治学 / Political Science Special Topics: Global Studies E (Political Studies) Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork シティズンシップ論 A / Citizenship A ※
専	教授	安原 毅 <平成29年4月>
		スペイン語I スペイン語II スペイン語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ グローバル化と開発 経済 / Globalization and Development Economics サステナビリティ と開発 / Sustainability and Development Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習D 演習II シティズンシップ論 A / Citizenship A ※

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授 (学科長)	森山 幹弘 <平成29年4月>
		インドネシア語I インドネシア語II インドネシア語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	VOLPE, Angelina <平成29年4月>
		キリスト教概論 教育・文化における 人間の尊厳 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 文化論 / Cultural Studies グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授 (学科長)	森山 幹弘 <平成29年4月>
		インドネシア語I インドネシア語II インドネシア語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	VOLPE, Angelina <平成29年4月>
		キリスト教概論 教育・文化における 人間の尊厳 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 文化論 / Cultural Studies グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork 宗教論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授 (学科長)	森山 幹弘 <平成29年4月>
		インドネシア語I インドネシア語II インドネシア語III 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ グローバル・スタ ディーズ概論A / Introduction to Global Studies A グローバル化と文 化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies B (Cultural Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	VOLPE, Angelina <平成29年4月>
		キリスト教概論 教育・文化における 人間の尊厳 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 文化論 / Cultural Studies グローバル化と民 族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習 II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork 宗教論

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	後藤 邦夫 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C 基礎演習D 演習II
専	教授	吉田 敦 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	後藤 邦夫 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C 基礎演習D 演習II
専	教授	吉田 敦 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	後藤 邦夫 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C 基礎演習D 演習II 多元文化論A / Multiculturalism A ※
専	教授	吉田 敦 <平成29年4月>
		情報倫理 ICTリテラシー 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 情報技術史 / History of Information Technology ※ グローバル化と情報技術 / Globalization and Information Technology ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習C PBL演習C(社会) 演習II

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森泉 哲 <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ Multiculturalism B グローバル化と文化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies D (Communication Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習B(文化) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	関口 知子 <平成29年4月>
		英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 国際協力論 / International Cooperation サステナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B(文化) PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森泉 哲 <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ Multiculturalism B グローバル化と文化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies D (Communication Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習B(文化) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	関口 知子 <平成29年4月>
		国際協力論 / International Cooperation サステナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B(文化) PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森泉 哲 <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ Multiculturalism B グローバル化と文化・文学 / Globalization, Culture, and Literature ※ Special Topics: Global Studies D (Communication Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習B(文化) 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	教授	関口 知子 <平成29年4月>
		国際協力論 / International Cooperation サステナビリティと地域社会 / Sustainability and Local Communities 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習B(文化) PBL演習C(社会) 演習II

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	神崎 宣次	<平成29年4月> 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステイナビリティ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※ サステイナビリティと環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics ※ サステイナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習A (環境) PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II	専	教授	神崎 宣次	<平成29年4月> 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステイナビリティ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※ サステイナビリティと環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics ※ サステイナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習A (環境) PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II	専	教授	神崎 宣次	<平成29年4月> 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステイナビリティ・スタディーズ 概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※ サステイナビリティと環境倫理 / Sustainability and Environmental Ethics ※ サステイナビリティと生態系 / Sustainability and Ecosystem Special Topics: Sustainability Studies B (Environment and Development Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II PBL演習A (環境) PBL演習B (文化) PBL演習C (社会) 演習II 生命と倫理問題 環境と倫理問題
専	准教授	蔵本 龍介	<平成29年4月> 文化人類学A 学びの技法 シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 民族学 / Ethnology ※ サステイナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B PBL演習C (社会) 演習II								

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	MUNSI, Roger Vanzila <平成29年4月>
		宗教論 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 民族学 / Ethnology ※ グローバル化と民族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 基礎演習A 基礎演習C
専	准教授	鹿野 緑 <平成29年4月>
		英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	MUNSI, Roger Vanzila <平成29年4月>
		宗教論 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 民族学 / Ethnology ※ グローバル化と民族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 基礎演習A 基礎演習C 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※
専	准教授	鹿野 緑 <平成29年4月>
		英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork GLS English I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	MUNSI, Roger Vanzila <平成29年4月>
		宗教論 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 民族学 / Ethnology ※ グローバル化と民族・宗教 / Globalization, Ethnicity, and Religion ※ サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 基礎演習A 基礎演習C 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ 民族問題と人間の尊厳
専	教授	鹿野 緑 <平成29年4月>
		英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English V 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ Special Topics: Global Studies C (Religious and Social Studies) Special Topics: Sustainability Studies C (Religious and Social Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork 学びの技法 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	YARDLEY, Gabriel <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 基礎演習C 基礎演習D
専	准教授	平岩 恵里子 <平成29年4月>
		学びの技法 キャリアデザインI キャリアデザインII GLS English IV 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 国際経済学 / International Economics Special Topics: Global Studies F (Economic Studies) サステナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	YARDLEY, Gabriel <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 基礎演習C 基礎演習D
専	准教授	平岩 恵里子 <平成29年4月>
		学びの技法 キャリアデザインI キャリアデザインII GLS English IV 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 国際経済学 / International Economics Special Topics: Global Studies F (Economic Studies) サステナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	YARDLEY, Gabriel <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 基礎演習C 基礎演習D
専	准教授	平岩 恵里子 <平成29年4月>
		学びの技法 キャリアデザインI キャリアデザインII GLS English IV 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 国際経済学 / International Economics Special Topics: Global Studies F (Economic Studies) サステナビリティと国際経済 / Sustainability and International Economics Special Topics: Sustainability Studies D (Political and Economic Studies) 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	大竹 弘二 <平成29年4月>
		ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語III 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	准教授	北村 雅則 <平成29年4月>
		日本語I 学びの技法 GLSアカデミック・ジャパニーズI GLSアカデミック・ジャパニーズII GLSアカデミック・ジャパニーズIII シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	大竹 弘二 <平成29年4月>
		ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語III 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	准教授	北村 雅則 <平成29年4月>
		日本語I 学びの技法 GLSアカデミック・ジャパニーズI GLSアカデミック・ジャパニーズII GLSアカデミック・ジャパニーズIII シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習C(社会) 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	大竹 弘二 <平成29年4月>
		ドイツ語I ドイツ語II ドイツ語III 学びの技法 国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※ シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking サステナビリティと国際問題 / Sustainability and International Issues 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習D 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	准教授	北村 雅則 <平成29年4月>
		日本語I 学びの技法 GLSアカデミック・ジャパニーズI GLSアカデミック・ジャパニーズII GLSアカデミック・ジャパニーズIII シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B PBL演習C(社会) 演習II

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	准教授	中村 督 <平成29年4月>	フランス語I フランス語II フランス語III 学びの技法 シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking グローバル化とメディア / Globalization and Media 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習C 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	准教授	中村 督 <平成29年4月>	フランス語I フランス語II フランス語III 学びの技法 シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking グローバル化とメディア / Globalization and Media 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習C 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	准教授	吉田 早悠星 <平成29年4月>	文化人類学A 学びの技法 シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 民族学 / Ethnology ※ サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B PBL演習C(社会) 演習II 民族問題と人間の尊厳

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	准教授	中村 督 <平成29年4月>	フランス語III グローバル化とメディア / Globalization and Media 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習B 基礎演習C 演習II GLSフィールドワーク / GLS Fieldwork
専	准教授	吉田 早悠星 <平成29年4月>	文化人類学A 学びの技法 シティズンシップ論A / Citizenship A ※ 多元文化論A / Multiculturalism A ※ 創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking 民族学 / Ethnology ※ サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※ 演習I アドヴァンスト演習I アドヴァンスト演習II 卒業論文研究I 卒業論文研究II 基礎演習A 基礎演習B PBL演習C(社会) 演習II 民族問題と人間の尊厳

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	電橋 一輝 <平成29年4月>
		学びの技法
		シティズンシップ論A / Citizenship A ※
		創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking
		グローバル化と社会 / Globalization and Society
		サステナビリティ・スタディーズ概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※
		サステナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues
		演習I
		アドヴァンスト演習I
		アドヴァンスト演習II
専	講師	DEACON, Bradley <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション
		英語IIオーラルコミュニケーション
		英語IIIオーラルコミュニケーション
		英語IVオーラルコミュニケーション
		英語IIIリテラシー
		英語IVリテラシー
		Advanced English Communication
		GLS English II
		GLS English III
専	講師	MILES, Richard <平成29年4月>
		英語Iリテラシー
		英語IIリテラシー
		GLS English II
		GLS English III
		GLS English IV
		GLS English V
		国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※
		基礎演習B
		基礎演習C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	電橋 一輝 <平成29年4月>
		学びの技法
		シティズンシップ論A / Citizenship A ※
		創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking
		グローバル化と社会 / Globalization and Society
		サステナビリティ・スタディーズ概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※
		サステナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues
		演習I
		アドヴァンスト演習I
		アドヴァンスト演習II
専	講師	DEACON, Bradley <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション
		英語IIオーラルコミュニケーション
		英語IIIオーラルコミュニケーション
		英語IVオーラルコミュニケーション
		英語IIIリテラシー
		英語IVリテラシー
		Advanced English Communication
		GLS English II
		GLS English III
専	講師	MILES, Richard <平成29年4月>
		英語Iリテラシー
		英語IIリテラシー
		GLS English II
		GLS English III
		GLS English IV
		GLS English V
		国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※
		基礎演習B
		基礎演習C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	電橋 一輝 <平成29年4月>
		学びの技法
		シティズンシップ論A / Citizenship A ※
		創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking
		グローバル化と社会 / Globalization and Society
		サステナビリティ・スタディーズ概論A / Introduction to Sustainability Studies A ※
		サステナビリティとエネルギー問題 / Sustainability and Energy Issues
		演習I
		アドヴァンスト演習I
		アドヴァンスト演習II
専	講師	DEACON, Bradley <平成29年4月>
		英語Iオーラルコミュニケーション
		英語IIオーラルコミュニケーション
		英語IIIオーラルコミュニケーション
		英語IVオーラルコミュニケーション
		英語IIIリテラシー
		英語IVリテラシー
		Advanced English Communication
		GLS English II
		GLS English III
専	講師	MILES, Richard <平成29年4月>
		英語Iリテラシー
		英語IIリテラシー
		GLS English II
		GLS English III
		GLS English IV
		GLS English V
		国際教養学入門 / GLS Lecture Series ※
		基礎演習B
		基礎演習C
学びの技法		
Advanced English Literacy		
創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking		

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	教授	濱田 琢司 <平成29年4月>
		人文地理学
兼任	教授	山田 望 <平成30年4月>
		宗教に見る人間の尊厳
兼任	教授	中路 恭平 <平成29年6月>
		基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習A スポーツ実技(アウトドアスポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	教授	谷口 佳津宏 <平成29年4月>
		哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 哲学B 倫理学
兼任	教授	上田 薫 <平成30年4月>
		政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	青柳 宏 <平成29年4月>
		ことばとは
兼任	教授	阪本 俊生 <平成29年4月>
		社会学B プライバシーと倫理
兼任	教授	田中 実 <平成29年4月>
		法学B
兼任	教授	宮元 忠敏 <平成29年4月>
		数学A 数学B 情報を読む
兼任	教授	松田 眞一 <平成29年4月>
		情報を読む
兼任	教授	沢登 文治 <平成30年4月>
		法と人間の尊厳
兼任	教授	林 尚志 <平成29年4月>
		経済学A
兼任	教授	薫 祥哲 <平成29年4月>
		社会システムと環境
兼任	教授	MUNCADA, Felipe <平成30年4月>
		民族問題と人間の尊厳
兼任	教授	原田(西岡)直枝 <平成29年9月>
		文学A
兼任	教授	浦上 昌則 <平成29年4月>
		心理学A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	教授	濱田 琢司 <平成29年11月>
		人文地理学
兼任	教授	山田 望 <平成30年4月>
		宗教に見る人間の尊厳
兼任	教授	中路 恭平 <平成29年6月>
		基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習A スポーツ実技(アウトドアスポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	教授	谷口 佳津宏 <平成29年4月>
		哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 哲学B 倫理学
兼任	教授	上田 薫 <平成30年4月>
		政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	青柳 宏 <平成29年4月>
		ことばとは
兼任	教授	阪本 俊生 <平成29年4月>
		社会学B プライバシーと倫理
兼任	教授	田中 実 <平成29年6月>
		法学B
兼任	教授	宮元 忠敏 <平成29年4月>
		数学A 数学B 情報を読む
兼任	教授	松田 眞一 <平成29年6月>
		情報を読む
兼任	教授	沢登 文治 <平成30年4月>
		法と人間の尊厳
兼任	教授	林 尚志 <平成29年11月>
		経済学A
兼任	教授	薫 祥哲 <平成29年4月>
		社会システムと環境
兼任	教授	原田(西岡)直枝 <平成29年11月>
		文学A
兼任	教授	浦上 昌則 <平成29年11月>
		心理学A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	教授	濱田 琢司 <平成29年11月>
		人文地理学
兼任	教授	山田 望 <平成30年4月>
		宗教に見る人間の尊厳 宗教論 キリスト教概論
兼任	教授	中路 恭平 <平成29年6月>
		基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習A スポーツ実技(アウトドアスポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	教授	谷口 佳津宏 <平成29年4月>
		哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 哲学B 倫理学
兼任	教授	上田 薫 <平成30年4月>
		政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	青柳 宏 <平成29年4月>
		ことばとは
兼任	教授	阪本 俊生 <平成29年4月>
		社会学B プライバシーと倫理
兼任	教授	田中 実 <平成29年6月>
		法学B
兼任	教授	宮元 忠敏 <平成29年4月>
		数学A 数学B 情報を読む
兼任	教授	松田 眞一 <平成29年6月>
		情報を読む
兼任	教授	沢登 文治 <平成30年4月>
		法と人間の尊厳 日本国憲法
兼任	教授	林 尚志 <平成29年11月>
		経済学A
兼任	教授	薫 祥哲 <平成29年4月>
		社会システムと環境
兼任	教授	原田(西岡)直枝 <平成29年11月>
		文学A
兼任	教授	浦上 昌則 <平成29年11月>
		心理学A

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	辻本 裕成 <平成29年4月> 文学B 日本との出会い
兼任	教授	奥山 倫明 <平成29年11月> 宗教論
兼任	教授	青山 幹哉 <平成29年4月> 日本史A 日本史B
兼任	教授	佐々木(塩谷)美裕 <平成29年4月> 情報を読む
兼任	教授	川島 正樹 <平成29年4月> 歴史の諸相 人権をめぐる
兼任	教授	川浦 佐知子 <平成29年4月> 知識の探求
兼任	教授	久村 恵子 <平成29年4月> 社会の諸相
兼任	教授	石原 美奈子 <平成29年4月> 文化人類学B イスラムとの出会い
兼任	教授	真野 倫平 <平成29年4月> 世界史 ヨーロッパとの出会い
兼任	教授	POTTER, David M <平成29年4月> 政治学A
兼任	教授	藤本 潔 <平成29年4月> 人間と環境
兼任	教授	西脇 純 <平成29年11月> 宗教論 キリスト教概論
兼任	教授	井上 洋 <平成30年4月> 政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	井上 淳 <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	教授	岸 智子 <平成29年4月> 経済学A 経済学B
兼任	教授	宇田 光 <平成29年4月> 心理学A
兼任	教授	西脇 良 <平成29年11月> 宗教論
兼任	教授	寶多 康弘 <平成29年4月> 経済学A
兼任	教授	BAYERLEIN, Oliver <平成29年6月> 文化の比較

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	辻本 裕成 <平成29年6月> 文学B 日本との出会い
兼任	教授	青山 幹哉 <平成29年9月> 日本史A 日本史B
兼任	教授	佐々木(塩谷)美裕 <平成29年4月> 情報を読む
兼任	教授	川島 正樹 <平成29年4月> 歴史の諸相 人権をめぐる
兼任	教授	川浦 佐知子 <平成29年4月> 知識の探求
兼任	教授	久村 恵子 <平成29年11月> 社会の諸相
兼任	教授	石原 美奈子 <平成29年4月> イスラムとの出会い
兼任	教授	真野 倫平 <平成29年4月> ヨーロッパとの出会い
兼任	教授	POTTER, David M <平成29年9月> 政治学A
兼任	教授	藤本 潔 <平成29年6月> 人間と環境
兼任	教授	西脇 純 <平成29年6月> 宗教論 キリスト教概論
兼任	教授	井上 洋 <平成30年4月> 政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	井上 淳 <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	教授	岸 智子 <平成29年9月> 経済学A 経済学B
兼任	教授	宇田 光 <平成29年6月> 心理学A
兼任	教授	寶多 康弘 <平成29年4月> 経済学A
兼任	教授	BAYERLEIN, Oliver <平成29年6月> 文化の比較

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	辻本 裕成 <平成29年6月> 文学B 日本との出会い
兼任	教授	青山 幹哉 <平成29年9月> 日本史A 日本史B
兼任	教授	佐々木(塩谷)美裕 <平成29年4月> 情報を読む
兼任	教授	川島 正樹 <平成29年4月> 歴史の諸相 人権をめぐる
兼任	教授	川浦 佐知子 <平成29年4月> 知識の探求
兼任	教授	久村 恵子 <平成29年11月> 社会の諸相
兼任	教授	石原 美奈子 <平成29年4月> イスラムとの出会い
兼任	教授	真野 倫平 <平成29年4月> ヨーロッパとの出会い
兼任	教授	POTTER, David M <平成29年9月> 政治学A
兼任	教授	藤本 潔 <平成29年6月> 人間と環境
兼任	教授	井上 洋 <平成30年4月> 政治・経済と人間の尊厳
兼任	教授	井上 淳 <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	教授	岸 智子 <平成29年9月> 経済学A 経済学B
兼任	教授	宇田 光 <平成29年6月> 心理学A
兼任	教授	西脇 良 <平成30年4月> 教育・文化における 人間の尊厳
兼任	教授	寶多 康弘 <平成29年4月> 経済学A
兼任	教授	BAYERLEIN, Oliver <平成29年6月> 文化の比較

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	教授	林 順子 <平成29年4月> 日本史A 政治・経済の諸相
兼任	教授	三好 千春 <平成29年11月> 宗教論
兼任	教授	豊島(水野) 明子 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	教授	奥村 康行 <平成30年4月> インターンシップ研修I インターンシップ研修II
兼任	教授	渡部 森哉 <平成29年4月> 考古学A 考古学B マスメディア論C(放送) ※
兼任	教授	星野 昌裕 <平成29年6月> 短期留学プログラム(春季) A 短期留学プログラム(春季) B 短期留学プログラム(夏季) A 短期留学プログラム(夏季) B
兼任	教授	菅原 真 <平成29年4月> 日本国憲法 人権をめぐる
兼任	教授	三浦 英俊 <平成29年4月> 文化と情報
兼任	教授	上村 直樹 <平成29年4月> 南北アメリカとの出会い 国際関係論 / International Relations グローバル化と国際関係 / Globalization and International
兼任	教授	坂中 正義 <平成30年9月> 教育・文化における人間の尊厳
兼任	教授	川北 真紀子 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	金網 基志 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	湯本 祐司 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※ 経営学 / Management Studies

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	教授	林 順子 <平成29年4月> 日本史A 政治・経済の諸相
兼任	教授	三好 千春 <平成29年9月> 宗教論
兼任	教授	豊島(水野) 明子 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	教授	奥村 康行 <平成30年4月> インターンシップ研修I インターンシップ研修II
兼任	教授	渡部 森哉 <平成29年4月> 考古学B マスメディア論C(放送) ※
兼任	教授	星野 昌裕 <平成29年6月> 短期留学プログラム(春季) A 短期留学プログラム(春季) B 短期留学プログラム(夏季) A 短期留学プログラム(夏季) B
兼任	教授	菅原 真 <平成29年4月> 日本国憲法
兼任	教授	三浦 英俊 <平成29年11月> 文化と情報
兼任	教授	上村 直樹 <平成29年11月> 南北アメリカとの出会い 国際関係論 / International Relations グローバル化と国際関係 / Globalization and International
兼任	教授	坂中 正義 <平成30年9月> 教育・文化における人間の尊厳
兼任	教授	川北 真紀子 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	金網 基志 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	湯本 祐司 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※ 経営学 / Management Studies

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	教授	林 順子 <平成29年4月> 日本史A 政治・経済の諸相
兼任	教授	三好 千春 <平成29年9月> 宗教論
兼任	教授	豊島(水野) 明子 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	教授	渡部 森哉 <平成29年4月> 考古学B マスメディア論C(放送) ※
兼任	教授	星野 昌裕 <平成29年6月> 短期留学プログラム(春季) A 短期留学プログラム(春季) B 短期留学プログラム(夏季) A 短期留学プログラム(夏季) B
兼任	教授	菅原 真 <平成29年4月> 日本国憲法
兼任	教授	三浦 英俊 <平成29年11月> 文化と情報
兼任	教授	上村 直樹 <平成29年11月> 南北アメリカとの出会い 国際関係論 / International Relations グローバル化と国際関係 / Globalization and International 歴史の諸相
兼任	教授	坂中 正義 <平成30年9月> 教育・文化における人間の尊厳
兼任	教授	川北 真紀子 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	金網 基志 <平成29年6月> 政治・経済の諸相
兼任	教授	湯本 祐司 <平成29年4月> 経営学 / Management Studies

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	宮崎 浩伸 <平成30年4月> 経済学 / Economics
兼任	准教授	大塚 弥生 <平成29年4月> 性と生命における人間の尊厳 心理学A
兼任	准教授	浅香 幸枝 <平成29年6月> 異文化の理解
兼任	准教授	中島 靖次 <平成29年4月> 哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 知識の探求
兼任	准教授	林 雅代 <平成29年4月> 人間と環境 マスメディア論A(新聞)
兼任	准教授	宮沢 千尋 <平成29年6月> 民族問題と人間の尊厳 アジアとの出会い
兼任	准教授	藤田(増田)知加子 <平成29年4月> こころとは
兼任	准教授	O'CONNELL, Sean <平成29年6月> 文化の比較 実践英語1B 実践英語11B
兼任	准教授	野口 博史 <平成29年6月> アジアとの出会い
兼任	准教授	早川 徳香 <平成29年4月> 健康科学論
兼任	准教授	SAGAYARAJ, Antonymsamy <平成30年4月> 民族問題と人間の尊厳
兼任	准教授	藤井 勝之 <平成29年4月> 情報社会の構造
兼任	准教授	RIESSLAND, Andreas <平成29年4月> 日本との出会い

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	准教授	宮崎 浩伸 <平成30年4月> 経済学 / Economics
兼任	准教授	大塚 弥生 <平成29年9月> 性と生命における人間の尊厳 心理学A
兼任	准教授	浅香 幸枝 <平成29年11月> 異文化の理解
兼任	准教授	中島 靖次 <平成29年4月> 哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 知識の探求
兼任	准教授	林 雅代 <平成29年9月> 人間と環境 マスメディア論A(新聞)
兼任	教授	宮沢 千尋 <平成29年4月> 民族問題と人間の尊厳 アジアとの出会い 日本史B
兼任	准教授	藤田(増田)知加子 <平成29年9月> こころとは
兼任	准教授	O'CONNELL, Sean <平成29年9月> 文化の比較 実践英語1B 実践英語11B
兼任	准教授	野口 博史 <平成29年9月> アジアとの出会い
兼任	准教授	早川 徳香 <平成29年4月> 健康科学論
兼任	准教授	藤井 勝之 <平成29年4月> 情報社会の構造
兼任	准教授	RIESSLAND, Andreas <平成29年11月> 日本との出会い

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	教授	長谷川 一年 <平成30年4月> 政治・経済と人間の尊厳 政治学A 政治・経済の諸相
兼任	教授	渡邊 学 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳 哲学B 社会の諸相
兼任	教授	鈴木 敦夫 <平成30年4月> 文化と情報 情報を読む
兼任	教授	薄井 実 <平成30年9月> 政治・経済の諸相
兼任	准教授	宮崎 浩伸 <平成30年4月> 経済学 / Economics
兼任	准教授	大塚 弥生 <平成29年9月> 性と生命における人間の尊厳 心理学A
兼任	准教授	浅香 幸枝 <平成29年11月> 異文化の理解
兼任	准教授	中島 靖次 <平成29年4月> 哲学・倫理学における人間の尊厳 哲学A 知識の探求
兼任	准教授	林 雅代 <平成29年9月> 人間と環境 マスメディア論A(新聞)
兼任	教授	宮沢 千尋 <平成29年4月> 民族問題と人間の尊厳 アジアとの出会い
兼任	准教授	藤田(増田)知加子 <平成29年9月> こころとは
兼任	教授	O'CONNELL, Sean <平成29年9月> 文化の比較
兼任	准教授	野口 博史 <平成29年9月> アジアとの出会い
兼任	准教授	早川 徳香 <平成29年4月> 健康科学論
兼任	准教授	藤井 勝之 <平成29年4月> 情報社会の構造
兼任	准教授	RIESSLAND, Andreas <平成29年11月> 日本との出会い

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	平川 武仁 <平成29年4月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習B 人間と環境 スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(アウトドラスポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	准教授	水留 正流 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	准教授	KUCICKI, Janusz <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	准教授	大井(大賀)由紀 <平成29年4月> 社会学A
兼任	准教授	畑山 知子 <平成29年4月> 基礎体育A 基礎体育B 健康科学論 スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(アウトドラスポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) スポーツ実技(フィットネス)
兼任	准教授	三輪 まどか <平成29年4月> 法と人間の尊厳 法学A
兼任	准教授	前田(高階)洋枝 <平成29年4月> 社会の諸相
兼任	准教授	鶴見 哲也 <平成29年4月> 社会システムと環境
兼任	准教授	森田 貴之 <平成29年9月> 文学をめぐって
兼任	准教授	芝垣 亮介 <平成29年4月> ことばとは
兼任	准教授	小林(真野)純子 <平成29年4月> 社会の諸相
兼任	准教授	金 興烈 <平成29年4月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学論 スポーツ実技(生涯スポーツ) スポーツ実技(フィットネス)
兼任	准教授	井上 武 <平成30年4月> 政治・経済と人間の尊厳

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	平川 武仁 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習B 人間と環境 スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(アウトドラスポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	准教授	水留 正流 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	准教授	KUCICKI, Janusz <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	准教授	畑山 知子 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B 健康科学論 スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(アウトドラスポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) スポーツ実技(フィットネス)
兼任	准教授	三輪 まどか <平成29年11月> 法と人間の尊厳 法学A
兼任	准教授	前田(高階)洋枝 <平成29年11月> 社会の諸相
兼任	准教授	鶴見 哲也 <平成29年9月> 社会システムと環境
兼任	准教授	森田 貴之 <平成29年11月> 文学をめぐって
兼任	准教授	芝垣 亮介 <平成29年4月> ことばとは
兼任	准教授	小林(真野)純子 <平成29年4月> 社会の諸相
兼任	教授	金 興烈 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学論 スポーツ実技(生涯スポーツ) スポーツ実技(フィットネス)

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	平川 武仁 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学演習B 人間と環境 スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) スポーツ実技(生涯スポーツ)
兼任	准教授	水留 正流 <平成30年4月> 法と人間の尊厳
兼任	教授	KUCICKI, Janusz <平成30年4月> キリスト教概論
兼任	准教授	大井(大賀)由紀 <平成30年9月> 社会学A
兼任	准教授	畑山 知子 <平成29年6月> 基礎体育A 健康科学論 スポーツ実技(フィットネス)
兼任	准教授	三輪 まどか <平成29年11月> 法と人間の尊厳 法学A
兼任	准教授	前田(高階)洋枝 <平成29年11月> 社会の諸相
兼任	准教授	鶴見 哲也 <平成29年9月> 社会システムと環境
兼任	准教授	森田 貴之 <平成29年11月> 文学をめぐって
兼任	准教授	芝垣 亮介 <平成29年4月> ことばとは
兼任	教授	金 興烈 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ科学論 スポーツ実技(生涯スポーツ) スポーツ実技(フィットネス) スポーツ実技(アウトドラスポーツ)

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	TEE, Ve-Yin <平成30年11月> 文学 / Literature
兼任	講師	DOIRON, Heather <平成30年4月> 英語ワークショップA 英語イマージョンA
兼任	講師	BIERI, Thomas <平成30年6月> 英語ワークショップC 英語イマージョンB
兼任	講師	DAVANZO, Christopher <平成30年4月> 英語Iプレゼンテーション 英語IIプレゼンテーション
兼任	講師	CHAPMAN, Jim <平成30年4月> 実践英語IA 実践英語IIA
兼任	講師	BLYTH, Andrew <平成30年9月> 実践英語IC 実践英語IIC
兼任	講師	後藤 美江 <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション
兼任	講師	MORRISH Jaime <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー
兼任	講師	KJELDGAARD Marie <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	TEE, Ve-Yin <平成30年11月> 文学 / Literature
兼任	講師	DOIRON, Heather <平成30年4月> 英語ワークショップA 英語イマージョンA
兼任	講師	BIERI, Thomas <平成30年6月> 英語ワークショップC 英語イマージョンB
兼任	講師	CHAPMAN, Jim <平成30年4月> 実践英語IA 実践英語IIA
兼任	講師	BLYTH, Andrew <平成30年9月> 実践英語IC 実践英語IIC
兼任	講師	後藤 美江 <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション
兼任	講師	MORRISH Jaime <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー
兼任	講師	KJELDGAARD Marie <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー
兼任	講師	GALANTAS, Teresita <平成29年4月> 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション
兼任	講師	三上 佳佑 <平成29年6月> 人権をめぐって 日本国憲法

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	TEE, Ve-Yin <平成30年11月> 文学 / Literature
兼任	講師	BLYTH, Andrew <平成30年9月> 英語イマージョンB
兼任	講師	後藤 美江 <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション
兼任	講師	MORRISH Jaime <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー 英語ワークショップA 実践英語IC 実践英語IIC 英語イマージョンA
兼任	講師	KJELDGAARD Marie <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー 英語ワークショップC 英語ワークショップD
兼任	講師	GALANTAS, Teresita <平成29年4月> 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション
兼任	講師	三上 佳佑 <平成29年6月> 人権をめぐって 日本国憲法

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	鷺見 勝博 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	三枝 有 <平成29年6月> 生命と法律問題
兼任	講師	三枝 有 生命と法律問題 テニスソフ <平成29年4月> 異文化との接触
兼任	講師	平見 俊之 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	大野 波矢登 <平成29年4月> 人間と機械
兼任	講師	長滝 祥司 <平成29年4月> 人間と機械
兼任	講師	浅野 幸治 <平成30年4月> 宗教に見る人間の尊厳
兼任	講師	建部 貴弘 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B スポーツ実技(集団スポーツ)
兼任	講師	星 揚一郎 <平成29年4月> 哲学A 哲学B
兼任	講師	浦 英雄 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	小沢 優子 <平成29年4月> 音楽A 音楽B 芸術をめぐって
兼任	講師	星 恭博 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	川端 進 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	山田(荒川) 幸代 <平成29年6月> 文化の比較
兼任	講師	佐竹 創平 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	山口 宏 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	高山 伸也 <平成30年4月> スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	鷺見 勝博 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	三枝 有 <平成29年4月> 生命と法律問題
兼任	講師	三枝 有 <平成29年9月> 生命と法律問題 テニスソフ <平成29年9月> 異文化との接触
兼任	講師	平見 俊之 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	大野 波矢登 <平成29年4月> 人間と機械 科学の贈相
兼任	講師	長滝 祥司 <平成29年6月> 人間と機械
兼任	講師	浅野 幸治 <平成30年4月> 宗教に見る人間の尊厳
兼任	講師	建部 貴弘 <平成30年6月> スポーツ実技(集団スポーツ)
兼任	講師	星 揚一郎 <平成29年4月> 哲学A 哲学B
兼任	講師	浦 英雄 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	小沢 優子 <平成29年4月> 音楽B 芸術をめぐって
兼任	講師	星 恭博 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	川端 進 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	山田(荒川) 幸代 <平成29年6月> 文化の比較
兼任	講師	佐竹 創平 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	山口 宏 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	高山 伸也 <平成29年6月> スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ) 基礎体育A 基礎体育B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	鷺見 勝博 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	三枝 有 <平成29年4月> 生命と法律問題
兼任	講師	三枝 有 <平成29年9月> 生命と法律問題 テニスソフ <平成29年9月> 異文化との接触
兼任	講師	平見 俊之 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	大野 波矢登 <平成29年4月> 人間と機械 科学の贈相
兼任	講師	長滝 祥司 <平成29年6月> 人間と機械
兼任	講師	浅野 幸治 <平成30年4月> 宗教に見る人間の尊厳
兼任	講師	星 揚一郎 <平成29年4月> 哲学A 哲学B
兼任	講師	浦 英雄 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	小沢 優子 <平成29年4月> 音楽B 芸術をめぐって
兼任	講師	山田(荒川) 幸代 <平成29年6月> 文化の比較
兼任	講師	佐竹 創平 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	山口 宏 <平成30年4月> 思想史に学ぶ人間の尊厳
兼任	講師	高山 伸也 <平成29年6月> 基礎体育A 基礎体育B

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	三木 誠 ＜平成29年4月＞ 異文化との接触
兼任	講師	西田(小平) 裕紀子 ＜平成29年4月＞ 心理学A 心理学B
兼任	講師	中原 聖乃 ＜平成29年4月＞ 異文化の理解 社会の諸相
兼任	講師	谷口 公平 ＜平成29年4月＞ マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	小林 培男 ＜平成29年6月＞ 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	杉尾 浩規 ＜平成29年6月＞ 異文化の理解
兼任	講師	藤波 初木 ＜平成29年9月＞ 地球科学B
兼任	講師	長尾 良子 ＜平成29年4月＞ 法学A
兼任	講師	黒宮 英作 ＜平成29年4月＞ マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	三野 義尚 ＜平成29年4月＞ 地球科学A
兼任	講師	安藤 則子 ＜平成29年4月＞ マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	土井 崇弘 ＜平成30年4月＞ 法と人間の尊厳
兼任	講師	三谷 竜彦 ＜平成30年4月＞ 性と生命における人間の尊厳
兼任	講師	鈴木 秀憲 ＜平成29年4月＞ ことばとは
兼任	講師	林 義人 ＜平成29年4月＞ マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	田島 充貴 ＜平成29年4月＞ マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	井上 寛雄 ＜平成29年4月＞ 情報社会の構造
兼任	講師	本村 扇仁 ＜平成29年6月＞ 物理学A 物理学B
兼任	講師	沢邊 恭一 ＜平成29年6月＞ 化学 生活環境と物質

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	三木 誠 ＜平成29年4月＞ 異文化との接触
兼任	講師	西田(小平) 裕紀子 ＜平成29年9月＞ 心理学A 心理学B
兼任	講師	中原 聖乃 ＜平成29年4月＞ 異文化の理解 社会の諸相
兼任	講師	小林 培男 ＜平成29年6月＞ 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	杉尾 浩規 ＜平成29年4月＞ 異文化の理解
兼任	講師	藤波 初木 ＜平成29年9月＞ 地球科学B
兼任	講師	長尾 良子 ＜平成29年9月＞ 法学A
兼任	講師	三野 義尚 ＜平成29年4月＞ 地球科学A
兼任	講師	安藤 則子 ＜平成29年4月＞ マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	土井 崇弘 ＜平成30年4月＞ 法と人間の尊厳
兼任	講師	三谷 竜彦 ＜平成30年4月＞ 性と生命における人間の尊厳
兼任	講師	林 義人 ＜平成29年4月＞ マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	井上 寛雄 ＜平成29年6月＞ 情報社会の構造
兼任	講師	本村 扇仁 ＜平成29年4月＞ 物理学A 物理学B
兼任	講師	沢邊 恭一 ＜平成29年4月＞ 化学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	三木 誠 ＜平成29年4月＞ 異文化との接触
兼任	講師	西田(小平) 裕紀子 ＜平成29年9月＞ 心理学A 心理学B
兼任	講師	中原 聖乃 ＜平成29年4月＞ 異文化の理解 社会の諸相
兼任	講師	小林 培男 ＜平成29年6月＞ 基礎体育A 基礎体育B
兼任	講師	杉尾 浩規 ＜平成29年4月＞ 異文化の理解
兼任	講師	藤波 初木 ＜平成29年9月＞ 地球科学B
兼任	講師	長尾 良子 ＜平成29年9月＞ 法学A
兼任	講師	三野 義尚 ＜平成29年4月＞ 地球科学A
兼任	講師	土井 崇弘 ＜平成30年4月＞ 法と人間の尊厳
兼任	講師	三谷 竜彦 ＜平成30年4月＞ 性と生命における人間の尊厳
兼任	講師	井上 寛雄 ＜平成29年6月＞ 情報社会の構造
兼任	講師	本村 扇仁 ＜平成29年4月＞ 物理学A 物理学B
兼任	講師	沢邊 恭一 ＜平成29年4月＞ 化学

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	中保 謙 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	今村 恵子 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	前田 麻衣子 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	川畑 宏海 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	鈴木 雄也 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	村地 賢 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	坂井 一磨 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	飯田 勝人 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	鈴木 要一郎 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	太田 雅人 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	園山 裕之 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	大塚 敏郎 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	細見 愛咲 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	加藤 晋由子 <平成30年4月> 英語I翻訳 英語II翻訳 英語I通訳 英語II通訳
兼任	講師	渡部 展也 <平成29年4月> 東洋史A 東洋史B
兼任	講師	BRUNOTTE, Josh <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Literacy

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	村地 賢 <平成29年4月> マスメディア論B(放送) ※
兼任	講師	大塚 敏郎 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	加藤 晋由子 <平成30年4月> 英語I翻訳 英語II翻訳 英語I通訳 英語II通訳
兼任	講師	渡部 展也 <平成29年4月> 東洋史A 東洋史B
兼任	講師	BRUNOTTE, Josh <平成30年4月> Advanced English Literacy

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	大塚 敏郎 <平成29年4月> マスメディア論C(放送) ※
兼任	講師	加藤 晋由子 <平成30年4月> 英語I翻訳 英語II翻訳
兼任	講師	渡部 展也 <平成29年4月> 東洋史A 東洋史B

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	KUMAI, William Naoki <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication GLS English V
		CAPITIN-PRINCIPE, Abigail <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication
		HASTINGS, Christopher Robert <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication
		伊藤 聡子 <平成29年4月> Advanced English Literacy GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V
		水野 眞紀 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー GLS English I GLS English II GLS English III
兼任	講師	石崎 保明 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English I
		中田 晶子 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー Advanced English Literacy
兼任	講師	丹羽 敬代 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー GLS English I

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	KUMAI, William Naoki <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication GLS English V
		CAPITIN-PRINCIPE, Abigail <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication
		HASTINGS, Christopher Robert <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication
		伊藤 聡子 <平成29年4月> Advanced English Literacy GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V
		水野 眞紀 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー GLS English I GLS English II GLS English III
兼任	講師	石崎 保明 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー Advanced English Literacy GLS English I
		中田 晶子 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー Advanced English Literacy
兼任	講師	丹羽 敬代 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー GLS English I

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	CAPITIN-PRINCIPE, Abigail <平成29年4月> 英語Iオーラルコミュニケーション 英語IIオーラルコミュニケーション 英語IIIオーラルコミュニケーション 英語IVオーラルコミュニケーション Advanced English Communication
		HASTINGS, Christopher Robert <平成29年4月> Advanced English Communication Advanced English Literacy
		水野 眞紀 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー 英語IIIリテラシー 英語IVリテラシー GLS English I GLS English II GLS English III
		中田 晶子 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー Advanced English Literacy
		丹羽 敬代 <平成29年4月> 英語Iリテラシー 英語IIリテラシー GLS English I ことばとは

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	PALISADA Eloisa <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V
		クマイ 恭子 <平成29年4月>
		GLS English I Advanced English Literacy
		HERGOTT Florian <平成30年9月>
兼任	講師	GLSフランス語I GLSフランス語II GLSフランス語III
		細井 直子 <平成30年9月>
		GLSドイツ語I GLSドイツ語II GLSドイツ語III
兼任	講師	APAZA Pablo <平成30年9月>
		GLSスペイン語I GLSスペイン語II GLSスペイン語III
		中野 麻里子 <平成30年9月>
兼任	講師	中国語I 中国語II 中国語III
		趙 晴 <平成30年9月>
		GLS中国語I GLS中国語II GLS中国語III
兼任	講師	岩田 晶子 <平成30年9月>
		GLSインドネシア語I GLSインドネシア語II GLSインドネシア語III
		SCRUGGS, Edward <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Communication
		NICKSICK, Thomas <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Literacy
兼任	講師	
兼任	講師	
兼任	講師	

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	PALISADA Eloisa <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V
		クマイ 恭子 <平成30年4月>
		Advanced English Literacy
		HERGOTT Florian <平成30年9月>
兼任	講師	GLSフランス語I GLSフランス語II GLSフランス語III
		細井 直子 <平成30年9月>
		GLSドイツ語I GLSドイツ語II GLSドイツ語III
兼任	講師	APAZA Pablo <平成30年9月>
		GLSスペイン語I GLSスペイン語II GLSスペイン語III
		中野 麻里子 <平成30年9月>
兼任	講師	中国語I 中国語II 中国語III
		趙 晴 <平成30年9月>
		GLS中国語I GLS中国語II GLS中国語III
兼任	講師	岩田 晶子 <平成30年9月>
		GLSインドネシア語I GLSインドネシア語II GLSインドネシア語III
		SCRUGGS, Edward <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Communication
		NICKSICK, Thomas <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Literacy
		浅井 太郎 <平成29年4月>
兼任	講師	宗教論
		福田 和夫 <平成29年6月>
兼任	講師	基礎体育A 基礎体育B
		肥田 満裕 <平成29年6月>
兼任	講師	基礎体育A 基礎体育B

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	PALISADA Eloisa <平成29年4月>
		GLS English I GLS English II GLS English III GLS English IV GLS English V Advanced English Literacy
		クマイ 恭子 <平成30年4月>
		GLS English I Advanced English Literacy
		HERGOTT Florian <平成30年9月>
兼任	講師	GLSフランス語I GLSフランス語II GLSフランス語III
		細井 直子 <平成30年9月>
		GLSドイツ語I GLSドイツ語II GLSドイツ語III
兼任	講師	APAZA Pablo <平成30年9月>
		GLSスペイン語I GLSスペイン語II GLSスペイン語III
		中野 麻里子 <平成30年9月>
兼任	講師	中国語I 中国語II 中国語III
		趙 晴 <平成30年9月>
		GLS中国語I GLS中国語II GLS中国語III
兼任	講師	岩田 晶子 <平成30年9月>
		GLSインドネシア語I GLSインドネシア語II GLSインドネシア語III
		SCRUGGS, Edward <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Communication
		NICKSICK, Thomas <平成30年4月>
兼任	講師	Advanced English Literacy
		浅井 太郎 <平成29年4月>
兼任	講師	宗教論
		福田 和夫 <平成29年6月>
兼任	講師	基礎体育A 基礎体育B スポーツ実技(個人スポーツ) スポーツ実技(集団スポーツ) スポーツ実技(健康スポーツ)
		肥田 満裕 <平成29年6月>
兼任	講師	基礎体育A 基礎体育B

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育充実のためのクラス数増により、VOLPE, Angelina教授の担当科目を追加。(宗教論)
- ・病気による休職により、関口知子教授の担当予定科目の一部をCALANTAS, Teresita兼担講師(英語Ⅲリテラシー、英語Ⅳリテラシー)、安原毅教授(学びの技術、創造的・批判的思考/Creative and Critical Thinking)、MUNSI, Roger Vanzila准教授(国際教養学入門/GLS Lecture Series)、山岸敬和教授(シティズンシップ論A/Citizenship A)に変更。
- ・蔵本龍介准教授就任辞退により、後任として吉田早悠准教授が平成29年4月に就任。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、濱田琢司兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、田中実兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、松田真一兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、林尚志兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・修道会からの派遣が中止となったことに伴い、MUNGADA, Felipe兼担教授が平成29年3月で退職。後任未定であるが、開講時期までに科目適合教員を補充する予定。(民族問題と人間の尊厳)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、原田(西岡)直枝兼担教授の就任が平成29年9月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、浦上昌則兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、辻本裕成兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・時間割編成の都合により、奥山倫明兼担教授からTRUFAS, Ileana兼担教授に変更。(宗教論)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、青山幹哉兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、久村恵子兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・時間割編成の都合により、石原美奈子兼担教授の担当科目の一部を坂井信三兼担教授に変更。(文化人類学B) また、履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、石原美奈子兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・時間割編成の都合により、真野倫平兼担教授の担当科目の一部をSZIPPL, Richard兼担教授に変更。(世界史)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、POTTER, David M兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、藤本潔兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、西脇純兼担教授の就任が平成29年11月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、岸智子兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、宇田光兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・時間割編成の都合により、西脇良兼担教授からRAJGANI, Jakub兼担教授に変更。(宗教論)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、三好千春兼担教授の就任が平成29年11月から平成29年9月に変更。
- ・時間割編成の都合により、渡部森哉兼担教授の担当科目の一部を大塚達朗兼担教授に変更。(考古学A)
- ・時間割編成の都合により、菅原真兼担教授の担当科目の一部を三上佳佑兼担講師に変更。(人権をめぐる)
- ・科目担当調整により、三浦英俊兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、上村直樹兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、奥田太郎兼担教授の就任が平成29年9月から平成29年11月に変更。
- ・自己都合により、鈴木貴之兼担教授が平成29年3月で退職し兼任講師に変更。(科学技術論A) それに伴い、就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。また、担当予定科目の一部を横山輝雄兼担教授(科学技術論B、生命観と環境観の交連)、アッセマ庸代兼担教授(科学の諸相)に変更。後任未定の科目も、開講時期までに科目適合教員を補充する予定。(性と生命における人間の尊厳)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、大塚弥生兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、浅香幸枝兼担教授の就任が平成29年6月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、林雅代兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・昇格により、宮沢千尋兼担教授の職位が准教授から教授に変更。教育充実のためのクラス数増により、宮沢千尋兼担教授の担当科目を追加。(日本史B) また、それに伴い、就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、藤田(増田)知加子兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・科目担当調整により、O' CONNELL, Sean兼担教授の就任が平成29年6月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、野口博史兼担教授の就任が平成29年6月から平成29年9月に変更。
- ・平成29年4月にSAGAYARAJ, Antonyamy兼担教授死亡。後任未定であるが、開講時期までに科目適合教員を補充する予定。(民族問題と人間の尊厳)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、RIESSLAND, Andreas兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、平川武仁兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。また、昇格により准教授から教授に職位変更。
- ・時間割編成の都合により、大井(大貫)由紀兼担教授から加野泉兼任講師に変更。(社会学A)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、畑山知子兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、三輪まよか兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、前田(高階)洋枝兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、鶴見哲也兼担教授の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、森田貴之兼担教授の就任が平成29年9月から平成29年11月に変更。
- ・昇格により、金興烈兼担教授の職位が准教授から教授に変更。また、履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・自己都合により、井上武兼担教授が平成28年9月に退職。後任未定であるが、開講時期までに科目適合教員を補充する予定。(政治・経済と人間の尊厳)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、佐藤啓介兼担教授の就任が平成29年11月から平成29年6月に変更。
- ・昇格により、花木亨兼担教授の職位が准教授から教授に変更。
- ・昇格により、HOWREY, John兼担教授の職位が准教授から教授に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、VARGHESE, Rejimon兼担講師の就任が平成29年11月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、杉原桂太兼担講師の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、宮原佳昭兼担講師の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・昇格により、ALVA, Reginald兼担講師の職位が講師から准教授に変更。また、履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、就任が平成30年4月から平成29年9月に変更。教育の充実のためのクラス数増に伴う担当科目追加。(宗教論)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、HERA, Marianus Pale兼担講師の就任が平成29年11月から平成29年6月に変更。
- ・昇格により、藤川美代子兼担講師の職位が講師から准教授に変更。
- ・平成29年3月にDAVANZO, Christopher兼担講師退職。後任未定であるが、開講時期までに科目適合教員を補充する予定。(英語Iプレゼンテーション、英語IIプレゼンテーション)
- ・時間割編成の都合により、柿原武史兼任講師から中屋宏隆兼担教授に変更。(ヨーロッパとの出会い)
- ・科目担当調整により、榊山洋介兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・時間割編成の都合により、江本菜穂子兼任講師から梶田美香兼任講師に変更。(芸術をめぐる)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、池田洋子兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年9月に変更。
- ・時間割編成の都合により、米山優兼任講師から土屋勝彦兼任講師に変更。(ヨーロッパとの出会い)
- ・時間割編成の都合により、大橋真砂子兼任講師の担当科目の一部を岡地稔兼担教授に変更。(西洋史B) また、それに伴い、大橋真砂子兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年11月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、三枝有兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、チョ スルソップ兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増により、大野波立兼担講師の担当科目を追加。(科学の諸相)
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、長滝祥司兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・時間割編成の都合により、建部貴弘兼任講師の担当科目の一部を柴田優子兼任講師に変更。(基礎体育A、基礎体育B) また、それに伴い、建部貴弘兼任講師の就任が平成29年6月から平成30年6月に変更。
- ・時間割編成の都合により、小沢優子兼任講師の担当科目の一部をDUNPHY, Walter兼任講師に変更。(音楽A)
- ・教育の充実のためのクラス数増により、高山伸也兼任講師の担当科目を追加。(基礎体育A、基礎体育B) また、それに伴い、就任が平成30年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、西田(小平)裕紀子兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・講師本務先の都合により、谷口公平兼任講師から大池雅光兼任講師に変更。(マスメディア論C(放送))
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、杉尾浩規兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、長尾良子兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・講師本務先の都合により、黒宮英作兼任講師から川本哲也兼任講師に変更。(マスメディア論B(放送))
- ・時間割編成の都合により、鈴木秀憲兼任講師から成瀬翔兼任講師に変更。(ことばとは)
- ・講師本務先の都合により、田島充貴兼任講師から清水伸司兼任講師に変更。(マスメディア論C(放送))
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、井上寛雄兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、本村嗣仁兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・時間割編成の都合により、沢邊泰一兼任講師の担当科目の一部を成田靖子兼担教授に変更。(生活環境と物質) また、履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、沢邊泰一兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・時間割編成の都合により、水野貴正兼任講師の担当科目の一部を竹之内隆志兼任講師に変更。(基礎体育A、基礎体育B) また、それに伴い、水野貴正兼任講師の就任が平成29年6月から平成30年11月に変更。
- ・時間割編成の都合により、藤原慎一兼任講師の担当科目の一部を江田信豊兼任講師に変更。(生命自然史、生命科学) また、それに伴い、藤原慎一兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年6月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、鈴木康弘兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年4月に変更。
- ・履修の必要性のため開講クォーターを変更したことに伴い、佐藤久美(久美子)兼任講師の就任が平成29年6月から平成29年9月に変更。
- ・講師本務先の都合により、近松仁志兼任講師から佐藤啓兼任講師に変更。(マスメディア論B(放送))
- ・講師本務先の都合により、多湖慎一兼任講師から柴田正登兼任講師に変更。(マスメディア論C(放送))
- ・講師本務先の都合により、川本謙一兼任講師から福地雅也兼任講師に変更。(マスメディア論C(放送))

- ・蔵本龍介准教授就任辞退に伴い、平成29年4月に吉田早悠里兼任講師を後任として任用したため、専任教員（准教授）に変更。
- ・科目担当調整により、中島満大兼任講師の就任が平成29年4月から平成29年9月に変更。
- ・講師本務先の都合により、安部真弥子兼任講師から栗田美和兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、板谷学兼任講師から伊藤隆基兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、三澤慎一郎兼任講師から外山陽子兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、中保謙兼任講師から澤田岳志兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、今村恵子兼任講師から原京二兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、前田麻衣子兼任講師から池田京平兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、川畑宏海兼任講師から福島康児兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、鈴木雄也兼任講師から荻須結花兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、坂井一磨兼任講師から山本章二兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、飯田勝人兼任講師から勝山美香兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、鈴木要一郎兼任講師から岩田敏裕兼任講師に変更。（マスメディア論B（放送））
- ・講師本務先の都合により、太田雅人兼任講師から大西真祐兼任講師に変更。（マスメディア論C（放送））
- ・講師本務先の都合により、置山裕之兼任講師から山本亮平兼任講師に変更。（マスメディア論C（放送））
- ・講師本務先の都合により、細見愛咲兼任講師から濱千代治彦兼任講師に変更。（マスメディア論C（放送））
- ・時間割編成の都合により、BRUNOTTE, Josh兼任講師の担当科目の一部をGALANTAS, Teresita兼任講師に変更。（英語Ⅰオーラルコミュニケーション、英語Ⅱオーラルコミュニケーション、英語Ⅲオーラルコミュニケーション、英語Ⅳオーラルコミュニケーション）また、それに伴い、BRUNOTTE, Josh兼任講師の就任が平成29年4月から平成30年4月に変更。
- ・病気のため、クマイ恭子兼任講師の担当科目の一部を鹿野緑准教授に変更。（GLS English I）また、それに伴い、クマイ恭子兼任講師の就任が平成29年4月から平成30年4月に変更。
- ・細谷博兼担教授、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（文学A）
- ・高見勲兼担教授、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（人間と機械）
- ・小林寧子兼担教授、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（思想・文化をめぐって）
- ・三上佳佑兼担講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（日本国憲法）
- ・飯田祥明兼担講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・原由紀兼担講師、教育の充実のための担当者追加。（短期留学プログラム（春季）A、短期留学プログラム（春季）B、短期留学プログラム（夏季）A、短期留学プログラム（夏季）B）
- ・DUNPHY, Walter講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（宗教論）
- ・浅井太郎兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（宗教論）
- ・福田和夫兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・肥田満裕兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・小林秀一兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・石川恭兼担講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・横山慶子兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う時間割編成の都合により担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B）
- ・梅村妻生兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（社会学B）
- ・鈴木淳生兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（情報を読む）
- ・SUSAI, Raj兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（宗教論）
- ・野村幸弘兼任講師、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（ヨーロッパとの出会い）

【平成30年度】

- ・時間割編成の都合により、松永隆教授の担当科目のうち、「英語Ⅲリテラシー」「英語Ⅳリテラシー」をクマイ恭子兼任講師、「Advanced English Literacy」をMILES, Richard講師に担当者変更。また、時間割編成の都合により、MILES, Richard講師の担当科目のうち、「GLS English V」を松永隆教授に担当者変更。
- ・中村登准教授の留学に伴い、「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」を遠藤美加兼任講師、「学びの技法」「創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking」をMILES, Richard講師、「シティズンシップ論A / Citizenship A」を安原毅教授、「多元文化論A / Multiculturalism A」を藤原邦夫教授に担当者変更。
- ・時間割編成の都合および教育の充実のためのクラス数増により、神崎宣次教授の担当科目を追加。（生命と環境倫理、環境と倫理問題）
- ・時間割編成の都合により、MUNSI, Roger Vanzila准教授の担当科目を追加。（民族問題と人間の尊厳）
- ・昇格により、鹿野緑准教授の職位が准教授から教授に変更。「GLS English I」は、届出時の計画通り担当者鹿野緑教授からクマイ恭子兼任講師に戻す。また、時間割編成の都合により、安原毅教授の担当科目のうち、「学びの技法」と「創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking」を鹿野緑教授に担当者変更。
- ・自己都合により西脇純兼担教授が平成30年3月で退職したことに伴い、「宗教論」「キリスト教概論」の担当を山田望兼担教授に変更。
- ・時間割編成の都合により、沢登文治兼担教授の担当科目を追加。（日本国憲法）
- ・時間割編成の都合により、西脇良兼担教授の担当科目を追加。（教育・文化における人間の尊厳）
- ・時間割編成の都合により、奥村康行兼担教授から樋口貴子兼任講師に担当者変更。（インターンシップ研修Ⅰ、インターンシップ研修Ⅱ）
- ・時間割編成の都合により、上村直樹兼担教授の担当科目を追加。（歴史の諸相）
- ・時間割編成の都合により、BREMER, Marc兼担教授の担当科目を追加。（社会学A）
- ・時間割編成の都合により、CROKER, Robert Allan兼担教授の担当科目を追加。（思想・文化をめぐって）
- ・教育の充実のためのクラス数増により、TRUFAS, Ileana兼担教授の担当科目を追加。（キリスト教概論）
- ・時間割編成の都合により、横山輝雄兼担教授の担当科目を追加。（文化と情報）
- ・「西洋史B」の担当を、届出時の計画通り岡地稔兼担教授から大橋真砂子兼任講師に戻す。また、時間割編成の都合により、岡地稔兼担教授の担当科目を追加。（文化の比較）
- ・平成30年3月に細谷博兼担教授が任期満了で退職したことに伴い、兼任講師に身分変更。
- ・剋山洋介兼担教授、平成30年4月付で本学教員として任用されたことに伴う身分変更。（兼任講師→兼担教授）
- ・KUMAI, William Naoki兼担教授、平成30年4月付で短期大学部所属から大学所属となったことに伴う身分変更。（兼任講師→兼担教授）
- ・CAVALLAR, Osvaldo兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（政治学A）
- ・SOUSA, Domingos兼担教授、教育の充実のためのクラス数増に伴う担当者追加。（キリスト教概論）
- ・SWANSON, Paul兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（思想・文化をめぐって）
- ・榎本鐘司兼担教授、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。（基礎体育A、基礎体育B、文化の比較）
- ・丸山雅夫兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（人権をめぐって）
- ・岸野悦朗兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（政治・経済の諸相）
- ・山田泰広兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（ヨーロッパとの出会い）
- ・時間割編成の都合により、「社会学A」の担当を加野泉兼任講師から松戸武彦兼担教授に変更。
- ・大石章兼担教授、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。（人間と機械）
- ・大谷津晴夫兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（経済学B、政治・経済の諸相）
- ・長谷川一年兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（政治・経済と人間の尊厳、政治学A、政治・経済の諸相）
- ・渡邊学兼担教授、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。（思想に学ぶ人間の尊厳、哲学B）また、時間割編成の都合により、「社会の諸相」の担当を小林（真野）純子兼担教授から渡邊学兼担教授に変更。
- ・鈴木敦夫兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（文化と情報）また、時間割編成の都合により、「情報を読む」の担当を鈴木淳生兼任講師から鈴木敦夫兼担教授に変更。
- ・澤井実兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（政治・経済の諸相）
- ・時間割編成の都合により、「民族と人間の尊厳」の担当を宮沢千尋兼担教授から宮脇千絵兼担教授に変更。また、時間割編成の都合により、宮沢千尋兼担教授の担当科目減。（日本史B）
- ・昇格により、O'CONNELL, Sean兼担教授の職位が准教授から教授に変更。また、時間割編成の都合により、担当科目の一部を伊藤実里兼任講師に担当者変更。（実践英語ⅠB、実践英語ⅡB）
- ・時間割編成の都合により、「スポーツ実技（アウトドアスポーツ）」の担当を平川武仁兼担教授から金興烈兼担教授に変更。
- ・昇格により、KUCIOLKI, Janusz兼担教授の職位が准教授から教授に変更。
- ・時間割編成の都合により、畑山知子兼担教授の担当科目減。（スポーツ実技（個人スポーツ）、スポーツ実技（アウトドアスポーツ））また、時間割編成の都合により、「基礎体育B」は榎本鐘司兼担教授、「スポーツ実技（健康スポーツ）」は飯田祥明兼担講師に担当者変更。
- ・時間割編成の都合により、佐藤啓介兼担教授の担当科目を追加。（宗教に見る人間の尊厳）
- ・時間割編成の都合により、HOWREY, John兼担教授の「英語ワークショップB」の担当をKJELDGAARD Marie兼担講師に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合により、RAJCANI, Jakub兼担教授の担当科目を追加。（キリスト教概論、性と生命における人間の尊厳、音楽A）
- ・時間割編成の都合により、アッセマ庸代兼担教授の担当科目を追加。（教育・文化における人間の尊厳）
- ・時間割編成の都合により、成田靖子兼担教授の担当科目を追加。（化学）また、時間割編成の都合により、「生命科学」の担当を江田信豊兼任講師から成田靖子兼担教授に変更。
- ・伊藤聡子兼担教授、平成30年4月付で短期大学部所属から大学所属になったことに伴う身分変更。（兼任講師→兼担教授）また、時間割編成の都合により、「Advanced English Literacy」の担当を伊藤聡子兼担教授からHASTINGS, Christopher Robert兼任講師に変更。
- ・石崎保明兼担教授、平成30年4月付で短期大学部所属から大学所属になったことに伴う身分変更。（兼任講師→兼担教授）また、時間割編成の都合により、「Advanced English Literacy」の担当を外れ、「ことばと」の担当が追加。
- ・BIERI, Thomas兼担講師の就任辞退により、「英語イメージングB」の担当をELLIOTT, Darren兼担教授に、「英語ワークショップC」の担当をBROADBY, Deborah兼担講師に変更。
- ・横森勲士兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（情報社会の構造）
- ・岡崎隆哲兼担教授、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。（思想に学ぶ人間の尊厳）
- ・宮澤元兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（情報社会の構造）
- ・坂井博美兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（文化と情報）
- ・山下忠康兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（経済学B、政治・経済の諸相）
- ・小阪知弘兼担教授、時間割編成の都合による担当者追加。（ヨーロッパとの出会い）

- ・中尾央兼担任教授、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。(性と生命における人間の尊厳、科学の諸相) また、時間割編成の都合により、「科学技術論A」の担当を鈴木貴之兼任講師から中尾央兼担任教授に変更。
- ・張漢明兼担任教授、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(情報倫理)
- ・服部寛兼担任教授、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(法と人間の尊厳)
- ・和泉悠兼担任教授、時間割編成の都合による担当者追加。(哲学・倫理学における人間の尊厳)
- ・時間割編成の都合により、「英語ワークショップJ」の担当をWOOD, Joseph兼任講師からKJELDGAARD Marie兼任講師に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増により、杉原桂太兼任講師の担当科目を追加。(情報倫理)
- ・昇格により、宮原佳昭兼任講師の職位が講師から准教授に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合により、ALVA, Reginald兼任担任教授の担当科目を追加。(キリスト教概論、倫理学)
- ・時間割編成の都合により、「英語ワークショップA」「英語ワークショップB」「英語ワークショップC」の担当をDORIN, Heather兼任講師からMORRISH Jaime兼任講師に変更。
- ・CHAPMAN, Jim兼任講師が平成30年3月で退職したことに伴い、「実践英語ⅠA」「実践英語ⅡA」の担当をBAILDON, Martin兼任講師に変更。
- ・時間割編成の都合により、BLYTH, Andrew兼任講師の担当科目を追加。(英語イマージョンB)
- ・時間割編成の都合により、「実践英語ⅠC」「実践英語ⅡC」の担当をBLYTH, Andrew兼任講師からMORRISH Jaime兼任講師に変更。
- ・時間割編成の都合により、飯田祥明兼任講師の担当科目を追加。(スポーツ科学論) また、時間割編成の都合により、「スポーツ実技(集団スポーツ)」の担当を建部弘弘兼任講師から飯田祥明兼任講師に、「スポーツ実技(フィットネス)」の担当を水野貴正兼任講師から飯田祥明兼任講師に変更。「スポーツ実技(健康スポーツ)」も畑山知子兼任担任教授から担当者変更。(再掲)
- ・SUSAI, Raj兼任講師、平成30年4月付で本学教員として任用されたことに伴う身分変更。(兼任講師→兼任講師) また、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合により、担当科目追加。(キリスト教概論、日本史)
- ・ANTONY SUSAIRAJ兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(宗教論、キリスト教概論)
- ・BROADBY, Deborah兼任講師、教育の充実のためのクラス数増および後任未定であった科目の担当者として追加。(実践英語ⅠA、実践英語ⅡA、英語ワークショップB、英語Ⅰプレゼンテーション、英語Ⅱプレゼンテーション)
- ・FILLER, Benjamin兼任講師、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。(実践英語ⅠA、実践英語ⅡA)
- ・FLORES, Ana Maria兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(英語イマージョンA)
- ・MANGGA, Stephanus兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(キリスト教概論)
- ・時間割編成の都合により、「宗教論」の担当をDUNPHY, Walter兼任講師からMCMULLEN, Matthew兼任講師に変更。
- ・岡岡佳代子兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(経済学A)
- ・遠藤健太兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(南北アメリカとの出会い)
- ・解良優基兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(こころとは)
- ・金山知俊兼任講師、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。(情報倫理、情報社会の構造)
- ・手塚紗織兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(政治・経済の諸相)
- ・森山花鈴兼任講師、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。(性と生命における人間の尊厳、生命と倫理問題、人権をめぐる)
- ・青木剛兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(教育・文化における人間の尊厳)
- ・大月英明兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(情報倫理)
- ・中山俊兼担任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(社会の諸相)
- ・堀田治兼担任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(社会学A、社会学B)
- ・李エン兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(経済学A、経済学B)
- ・栗原寛明兼任講師、教育の充実のためのクラス数増および時間割編成の都合による担当者追加。(情報倫理、情報社会の構造)
- ・時間割編成の都合により、高畑祐人兼任講師の担当科目を追加。(哲学A)
- ・時間割編成の都合により、「人文地理学」の担当を岡本耕平兼任講師から林琢也兼任講師に変更。また、時間割編成の都合により、岡本耕平兼任講師の「地誌概論」担当がなくなった。
- ・時間割編成の都合により、高山伸也兼任講師の担当科目の一部を福田和夫兼任講師に変更。(スポーツ実技(個人スポーツ)、スポーツ実技(集団スポーツ)、スポーツ実技(健康スポーツ))
- ・講師派遣元の都合により、「マスメディア論C(放送)」の担当者について、星恭博兼任講師、川端進兼任講師、安藤則子兼任講師を外し、井上準兼任講師、佐藤裕二兼任講師、村瀬史憲兼任講師、矢野英幸兼任講師、林義晃兼任講師を追加。
- ・時間割編成の都合により、「マスメディア論B(放送)」の担当者について、湯本祐司兼任担任教授、林義人兼任講師、笠井千央兼任講師、内藤庸介兼任講師、村地賢兼任講師、川本哲也兼任講師、佐藤啓兼任講師、栗田美和兼任講師、伊藤隆基兼任講師、外山陽子兼任講師、澤田岳志兼任講師、原京二兼任講師、池田京平兼任講師、福島康亮兼任講師、荻須結花兼任講師、山本章二兼任講師、勝山実香兼任講師、岩田敬裕兼任講師の18名から、安藤美国兼任講師、塩見啓一兼任講師、吉見千歩兼任講師、後藤克幸兼任講師、升家誠司兼任講師、小川明子兼任講師、松本勉稔兼任講師、菅野光太郎兼任講師の8名に変更。
- ・時間割の都合により、「社会の諸相」の担当を山口佐和子兼任講師から吉田あけみ兼任講師に変更。
- ・時間割編成の都合により、加藤晋由子兼任講師の担当科目の一部を溝口良子兼任講師に担当者変更。(英語Ⅰ通訳、英語Ⅱ通訳)
- ・時間割編成の都合により、「Advanced English Literacy」の担当をBRUNOTTE, Josh兼任講師からPALISADA Eloisa兼任講師に変更。
- ・時間割編成の都合により、「英語オーラルコミュニケーション」「英語Ⅱオーラルコミュニケーション」「英語Ⅲオーラルコミュニケーション」「英語Ⅳオーラルコミュニケーション」の担当をHASTINGS, Christopher Robert兼任講師からDAVANZO, Christopher兼任講師に変更。
- ・教育の充実のためのクラス数増により、丹羽牧代兼任講師の担当科目を追加。(こころとは)
- ・本務校の都合により、細井直子兼任講師が就任を辞退したため、橋本亜季兼任講師に担当者変更。(GLSドイツ語Ⅰ、GLSドイツ語Ⅱ)
- ・時間割の都合により、「基礎体育A」「基礎体育B」の担当を石川恭兼任講師から稲崎修一郎兼任講師に変更。
- ・時間割の都合により、「基礎体育A」「基礎体育B」の担当を横山慶子兼任講師から小林洋平兼任講師に変更。
- ・時間割の都合により、「音楽A」の担当をDUNPHY, Walter兼任講師から吉田文兼担任講師に変更。
- ・時間割の都合により、「生命自然史」の担当を江田信豊兼任講師から田中康平兼任講師に変更。
- ・KOISEGG, Karl兼任講師、授業形式を日本人教員とネイティブ教員のオムニバス形式に変更したことに伴う担当者追加。(GLSドイツ語Ⅰ、GLSドイツ語Ⅱ)
- ・PRILYASINTA, NiWayan兼任講師、教育の充実のため、授業形式を日本人教員とネイティブ教員のオムニバス形式に変更したことに伴う担当者追加。(GLSインドネシア語Ⅰ、GLSインドネシア語Ⅱ)
- ・SANTIAGO, Edgardo兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(キリスト教概論)
- ・岡田宏太郎兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(歴史の諸相)
- ・吉村雅満兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(人間と環境)
- ・金森大成兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(地球科学B)
- ・古澤文江兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(地球科学B)
- ・山田秀子兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(英語Ⅰ通訳、英語Ⅱ通訳)
- ・神谷格兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(人間と環境)
- ・大庭貴宣兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(宗教論)
- ・田中光兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(マスメディア論A(新聞))
- ・樋口浩造兼任講師、時間割編成の都合による担当者変更。(日本との出会い)
- ・武野計二兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(人間と環境)
- ・鈴木英樹兼任講師、教育の充実のためのクラス数増による担当者追加。(基礎体育A、基礎体育B)
- ・齋藤和也兼任講師、時間割編成の都合による担当者追加。(人間と環境)

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
12	8	3	0	23	13	7	3	0	23	13	7	3	0	23
(12)	(8)	(3)	(0)	(23)						[1]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要済済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{23} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	准教授	藏本 龍介	選択	文化人類学A	①	国際教養学部設置の届出書提出後に、急遽、他大学へ移籍が決定したため就任辞退（29）			
			必修	学びの技法	①				
			必修	シティズンシップ論A / Citizenship A ※	①				
			必修	多元文化論A / Multiculturalism A ※	①				
			必修	創造的・批判的思考 / Creative and Critical Thinking	①				
			選択	民族学 / Ethnology ※	①				
			必修	サステナビリティと民族・文化 / Sustainability, Ethnicity, and Culture ※	①				
			必修	演習I	①				
			必修	アドヴァンスト演習I	①				
			必修	アドヴァンスト演習II	①				
			必修	卒業論文研究I	①				
			必修	卒業論文研究II	①				
			選択	基礎演習A	①				
			選択	基礎演習B	①				
選択	PBL演習C（社会）	①							
選択	演習II	①							
合計（D）			後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	10 科目	必修	10 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	6 科目	選択	6 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	16 科目	計	16 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし							
合計（F）			後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1 人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目
	選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③\text{合計(D)+(F)}}{(2)-②\text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

蔵本龍介の他大学への移籍が判明した段階で本人に厳重に注意を行い、速やかに蔵本の担当予定科目の授業を担当できる教員の採用人事を行った。その結果、蔵本の担当予定科目に適合する専門性と業績を有する吉田早悠里を専任教員として平成29年2月に任用することを決定した。そのため、この専任教員の交代による担当科目のシラバス等の変更については、学生が授業の履修登録をする以前に余裕をもって周知することができたので支障はなかった。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年 4 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年 2 月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>【入試種別】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般入試 ・全学統一入試[個別学力試験型][センター併用型] ・センター利用入試[前期5教科型] ・推薦入学審査(指定校) ・学園内高等学校推薦入学審査 ・カトリック系高等学校等推薦入学審査 ・帰国生徒推薦(国際校/指定校) ・国際教養学部特別選抜試験(A0入試型) ・外国高等学校卒業者等入学試験 ・外国人留学生入学審査 ・外国人留学生別科留学生推薦入学審査 ・国際教養学部特別選抜試験(センター利用型) 	<p>平成30年度に実施する入試より、設置時に計画した左記の入試種別に加え、以下の入試を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生を対象とする[EJU利用型]入試 <p>外国に居住する外国人留学生を対象とし、日本留学試験(EJU)の成績、英語能力試験のスコア、志願者本人が作成する書類によって審査する入学試験を、平成30年度から全学的に実施することとしている。</p> <p>国際教養学部においても、より多くの外国人留学生を受け入れることを目指し、設置時から実施してきた入学試験・審査に加えて実施することとした。</p> <p>入学年次は1年次とし、若干名を受け入れる。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>大学全体としてFD委員会およびSD委員会(平成29年10月設置)を設置している。 (別添資料:「南山大学ファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会規程」、 「南山大学スタッフ・ディベロップメント(SD)委員会規程」)</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>FD委員会については、各学部または各研究科から選出された委員および学長に指名された委員により、年6回開催している。 SD委員会については、学長指名の教員およびFD委員会委員長の他数名の事務職員が委員となり、平成29年度は1回委員会を開催した。平成30年度は年2回の開催を予定している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>大学全体のFD委員会では学生による授業評価のあり方やFDの方策等、SD委員会ではSD企画等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の資質の維持向上のための年間計画の策定 ・授業運営についてのFD研修会および報告会の開催 ・教員相互の授業参観(「国際教養学入門」「多元文化論」、英語科目、学びの技法科目など) ・国内外での研究発表の奨励 ・学部教員評価委員会の開催
--

b 実施方法

「南山大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会」の全学的な教育支援活動と連動し、国際教養学部独自のFD活動を実施している。授業運営に資するFD研修会を年間計画に従い教授会後に実施している。教員相互の授業参観については、「国際教養学入門」は事前の連絡なしに、学部教員が随時参加することとし、英語科目と「学びの技法」などの初年次教育科目については、担当者相互に参観し合っている。新任教員の研修は全学で実施するとともに、学部独自に実施している。授業、学部運営の実施に支障がないことを確認した上で、国内外での教員の研究成果の発表を奨励し、教員の研究活動および教育活動を活性化させる取り組みを行っている。年度末には教員評価委員会により教員の研究、教育、大学運営、社会貢献などについて評価を実施している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

学部設置の初年度であった平成29年度は、3回のFD研修会を教授会後に実施した。第一回（4月26日開催）は「基礎科目の授業を中心とした学生の学習状況」（参加者20名）、第二回（7月5日開催）では「国際教養学部をいかに説明するか」（参加者19名）、第三回（2月2日開催）では「国際教養学とは何か」（参加者19名）をそれぞれのテーマとして、教員の報告と意見交換を実施した。いずれの回も学部のほぼ全員の20名が参加した。授業の参観は、「国際教養学入門」の授業に恒常的に数名の教員が参観をした。英語科目および学びの技法科目、2年次開講の「多元文化論」はコーディネーターが、運営に関するミーティングを開催するとともに、授業参観を行い相互にアドバイスを行っている。国内外での研究論文の発表および調査のための出張は約90件のほり、盛んな研究活動が行われた。年度末には休職中の教員を除く全ての教員が、教育、研究、大学・学部運営、社会貢献に関する報告書を提出し、学部長を長とした教員評価委員会が教員の資質の維持向上の観点から点検を実施した。平成30年度も同様に実施する予定である。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教員相互の授業参観を行った後、教員間で議論を行い、授業改善の取り組みを行っている。特に学部が開講主体である英語科目、「学びの技法」「創造的・批判的思考」などの初年次教育科目については、複数回の授業担当者によるミーティングを行い問題点や課題を検討し、受講している学生がより積極的に授業に参加できる工夫を行った。FD研修会の中で取り上げたテーマ「国際教養学部をいかに説明するか」「国際教養学とは何か」の議論の結果を、次年度の「国際教養学入門」「国際教養学概論」の授業の改善に活用している。また、授業運営については、FD研修会と授業参観後の意見交換を通して、大教室におけるアクティブラーニングの効果的な実践方法の共有を行い、授業改善に結びつけている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施有。平成29年度はクォーター制導入に伴い、各クォーター末に実施した（年4回）。平成30年度も同様に実施する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

第1クォーター・第2クォーターの科目は当該年度12月までに、第3クォーター・第4クォーターの科目は翌年度7月までに教育・研究支援事務室のWebページで授業評価結果等を公開し、冊子体を学生関係部署、図書館で閲覧できるようにしている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
21世紀市民社会における問題解決に取り組んでいくことができ、地球規模で思考できる人材、ならびに優れたコミュニケーション能力と異文化理解力を基に国際社会及び地域社会に貢献できる実践的な人材を養成するための教育課程を編成するという設置の趣旨に基づき、計画通り平成29年4月から国際教養学部を設置し滞りなく教育を実施している。入学者選抜については、2つの国際教養学部特別選抜試験を含む全ての種別の選抜試験を計画通り実施し、ほぼ定員通り（平成29年度は154名、平成30年度は150名：5月1日現在）の入学者を得ている。施設・設備等については、計画を一部変更し新たに建設した棟を国際教養学部割り当て、当初計画より充実した施設・設備となっている。学部の管理運営については、大学学則に基づき設置された国際教養学部教授会により計画通り行われている。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・平成30年12月公表予定
- b 公表方法
大学Webページ上で平成30年12月公表予定
- ③ 認証評価を受ける計画
南山大学は、2020年度に公益財団法人大学基準協会による認証評価受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (2018年 10月 31日)

する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

- ・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

南山大学ファカルティ・ディベロップメント (FD) 委員会規程

(目 的)

第1条 南山大学の建学の理念に基づき、教育活動の質的向上と発展を期して、ファカルティ・ディベロップメント活動の運営および今後のあるべき方向を検討するため、南山大学自己点検・評価委員会のもとに南山大学ファカルティ・ディベロップメント (FD) 委員会 (以下「委員会」という。) を置く。

(審議事項等)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、FDを推進するための活動を行う。

- 1 FD推進のための企画および実施に関すること。
- 2 FDに関する報告作成に関すること。
- 3 その他FDの推進に関すること。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 1 学部選出の教育職員 各学部 1名
 - 2 学長の指名する教育職員および事務職員 若干名
- ② 事務局を教育・研究事務部教育・研究支援事務室に置き、委員会事務を担当する。

(委員長等)

第4条 委員長は、前条に定める委員の中から大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。

- ② 委員会は、委員長が招集する。
- ③ 委員会に議長を置き、委員長がこれに当たる。
- ④ 委員長に事故あるときは、委員の互選により委員長を代行する者を選出する。
- ⑤ 委員会は、構成員の過半数の出席によって成立し、その議決は、出席委員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。
- ⑥ 委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(任 期)

第5条 委員長および委員の任期は、2年とする。ただし、補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- ② 委員長および委員は、再任を妨げない。

(規程の改正)

第6条 この規程の改廃は、大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、2005年7月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2011年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2015年4月1日から施行する。

附 則

この規程の改正は、2017年4月1日から施行する。

南山大学スタッフ・ディベロップメント (SD) 委員会規程

(目 的)

第1条 南山大学の建学の理念に基づく教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、南山大学職員規則第3条に定める職員に対する「大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修(スタッフ・ディベロップメント。以下「SD」という。)」を行うにあたり、その計画立案および実施等のため、南山大学スタッフ・ディベロップメント (SD) 委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議事項等)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議する。

- 1 SDの企画および実施に関すること
- 2 SDに関する報告作成に関すること
- 3 南山学園事務職員等研修との連携・調整に関すること
- 4 ファカルティ・ディベロップメント活動との連携・調整に関すること
- 5 その他SDの推進に関すること

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 1 総務部長
- 2 南山学園事務職員等研修委員会委員長
- 3 ファカルティ・ディベロップメント委員会委員長
- 4 学長が指名する教育職員および事務職員 若干名

② 事務局を総務部人事課に置き、委員会事務を担当する。

(委員長等)

第4条 委員長は、前条に定める委員の中から大学評議会の議を経て、学長が委嘱する。

- ② 委員会は、委員長が招集する。
- ③ 委員会に議長を置き、委員長がこれに当たる。
- ④ 委員長に事故あるときは、委員の互選により委員長を代行する者を選出する。
- ⑤ 委員会は、構成員の過半数の出席によって成立し、その議決は、出席委員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。
- ⑥ 委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

(任 期)

第5条 委員長および委員の任期は、2年とする。ただし、補充された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

② 委員長および委員は、再任を妨げない。

(規程の改正)

第6条 この規程の改廃は、大学評議会の議を経て、学長の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、2017年10月1日から施行する。